

クボタケミックス

リブパイプ

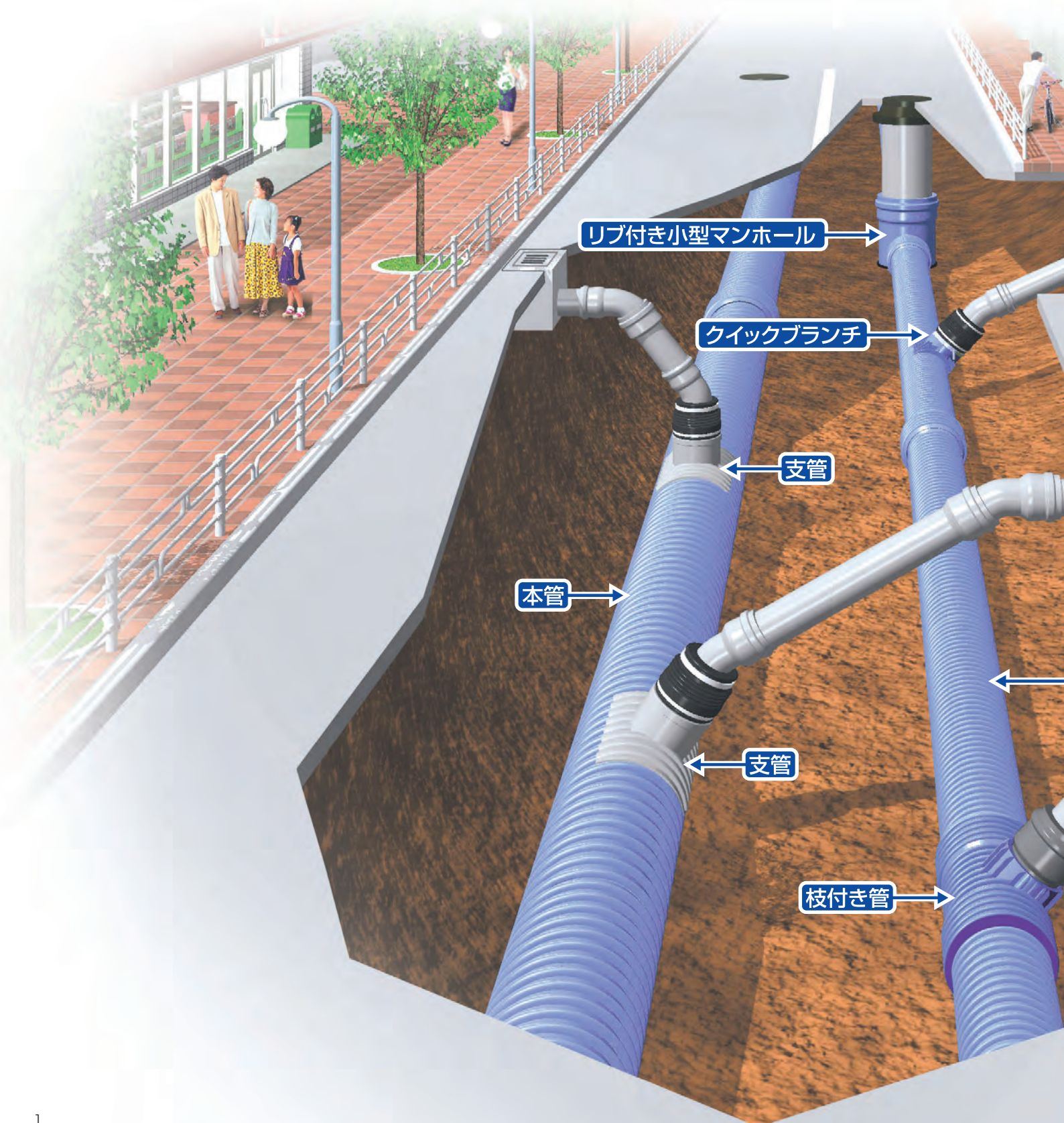
■ 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管

*PVC-U Pipes With Ribs
For Sewerage*



爽やかで安全なまちづくりに

下水道整備が進むにつれ、下水道管路には耐震性や浅層埋設への適性、あるいは工事コスト縮減への貢献等、従来以上に高度な機能が求められるようになってきました。軽量で高い剛性を備えたKCリブパイプは、地盤液状化対策に有効な砕石基礎工法の適用が可能な管材として、また、浅層埋設やリサイクル基礎材への適応性も高い工事コスト縮減型管材としてこれらの要望に応じてまいりました。そして新たに大口径リブパイプを開発し、リブパイプ専用小型マンホールや枝付き管などと共に、さらに充実したオールリブラインへと進化。先進技術で下水道整備の促進に貢献いたします。



貢献します。—— オールリブの高機能下水道

多彩な製品群で オールリブ本管ラインを実現

流入・流出口がリブ構造の小型マンホール(リブパイプ専用小型マンホール)、せん孔不要のリブパイプ枝付き管など、豊富な品揃えで本管管路のオールリブ構造化を実現いたしました。



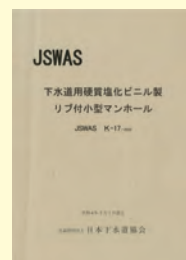
本管

KCリブパイプは 各種規格に適合しています。

リブ付硬質塩化ビニル管およびリブ付小型マンホールは、それらの普及にともない各種規格が制定されてきました。KCリブパイプは、日本下水道協会規格および塩化ビニル管・継手協会規格に適合していますので安心してご使用いただけます。また、充実した品揃えで管路設計をバックアップいたします。



日本下水道協会
規格適合品
JSWAS K-13
平成15年2月改正



日本下水道協会
規格適合品
JSWAS K-17
令和4年7月改正



塩化ビニル管・
継手協会
規格適合品
PRP-11
2004年4月改正



塩化ビニル管・
継手協会
規格適合品
PRP-12
2020年10月改正

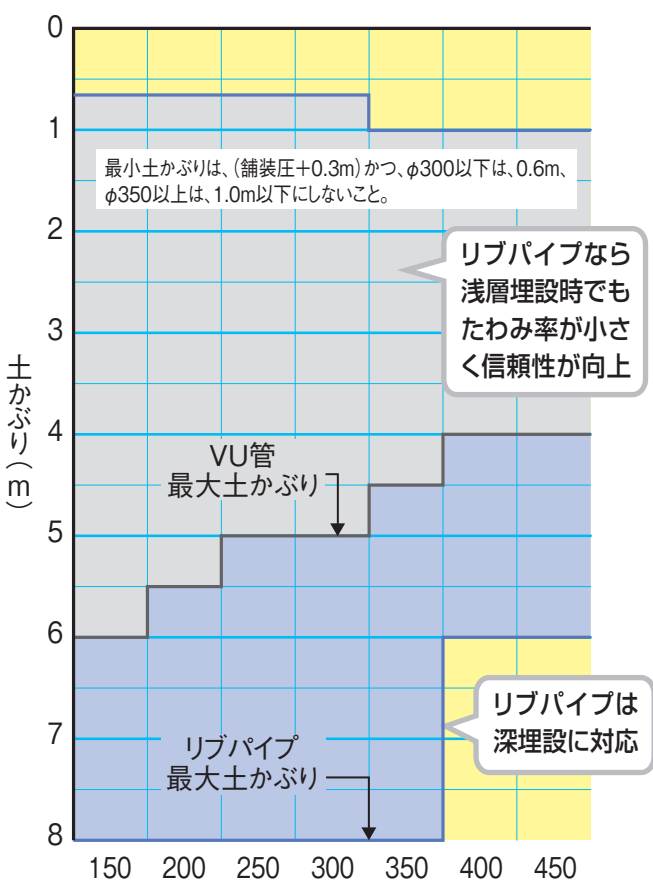
2022年5月23日に、塩化ビニル管・継手協会、プラスチック・マスマンホール協会、プラスチックリブパイプ協会、C.C.BOX管路システム研究会の4団体が統合し、塩化ビニル管・継手協会となりました。それに伴い、各協会規格(AS、PRP、PMMS)は塩化ビニル管・継手協会規格となりました。

優れた管材特性で 下水道の普及促進・耐震性向上に貢献します。

優れた扁平強度で浅・深埋設に対応

リブパイプの扁平強度はVU管の約1.5～2倍。環状リブ構造ならではの優れた扁平強度で、深埋設に対応。また、浅層埋設時の信頼性を大幅に向上させました。

リブパイプとVU管の適用土かぶり



- 埋設条件**
- 1.砂基礎
 - 2.土の単位体積重量 $\gamma=18\text{kN/m}^3$
 - 3.活荷重:T-25荷重
- ※計算式は日本下水道協会規格K-1,K-13に準拠
※土かぶりは50cm単位で計算

軽量で取扱いやすい

リブパイプの質量はVU管の約3分の2と軽量ですので、人力での運搬や取扱いが容易です。また重機などの使用も最少限に抑えることができ、土工費の低減にも貢献します。

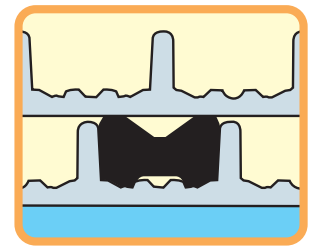
質量比較

呼び径	管種	リブパイプ(PRP) JSWAS K-13規格品		ゴム輪受口片受け直管(SRA) JSWAS K-1規格品	
		kg/m	kg/本	kg/m	kg/本
150		3.00	12.4	3.94	16.3
200		4.35	18.2	6.57	27.4
250		6.38	27.0	9.76	40.9
300		9.02	38.0	13.70	57.7
350		12.03	51.2	18.05	77.1
400		13.86	59.0	23.06	98.7
450		17.36	74.0	28.88	124.0



水密性に優れたゴム輪接合方式

特殊形状ゴム輪による接合で、汚水漏れや地下水の浸入を防止します。



優れた耐食性

耐食性に優れた硬質塩化ビニル製ですので、酸性土壌や下水中の酸やアルカリに対しても影響を受けません。



管内面は滑らか

管内面の摩擦係数は小さく、汚水の流れはスムーズです。流量の経年変化がほとんどなく、優れた掃流性を維持します(粗度係数:0.010)。

多様な基礎材を用いて工事コスト縮減と資源リサイクルを促進

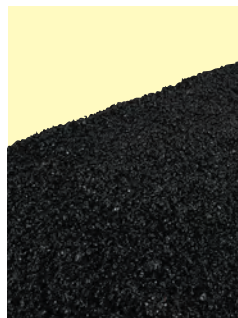
砂・碎石はもちろんのこと、資源循環型の再生碎石や汚泥溶融スラグ、石炭灰などを基礎材として使用することも可能ですので、現場に応じて安価な基礎材を選定することができます。



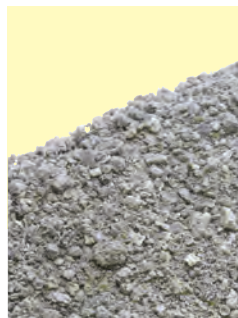
再生碎石



再生砂



汚泥溶融スラグ



石炭灰(クリンカアッシュ)



改良土

碎石基礎工法で地盤液状化時の管路浮上を防止

透水性のよい碎石基礎は、砂層地盤における地盤液状化対策に有効です。さらに碎石基礎を使用することで、湧水の多い(地下水位の高い)地域での施工性を向上させることができます。

※碎石の種類によっては、液状化対策や湧水の多い地域での施工性向上に効果がない場合があるため、ご注意ください。

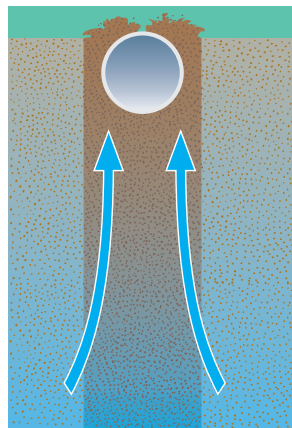
地盤液状化のメカニズムと KCリブパイプによる 耐震対策について

地盤液状化とは、地下水位の高い砂層地盤が地震により振動や衝撃を受け、その地盤が砂部と水部に分離(砂の浮遊状態)したときに起こる現象です。この現象が発生すると砂の間隙水圧により、埋設管路は地上に向けて大きく蛇行し、ときには離脱や破損を引起こして管路機能に甚大なダメージを与えます。しかし透水性のよい碎石基礎を適用することで、過剰な間隙水圧は低減され管路の浮上を抑止することができます。KCリブパイプは、これまで硬質塩ビ管では認められていなかったこの碎石基礎(C-40レベル)を適用することが可能なパイプです。

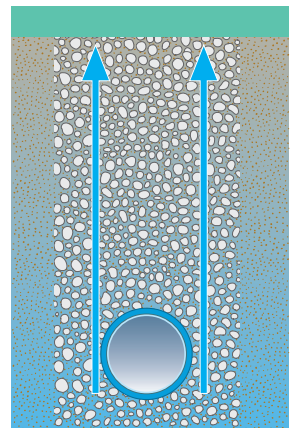


▲地震による液状化現象

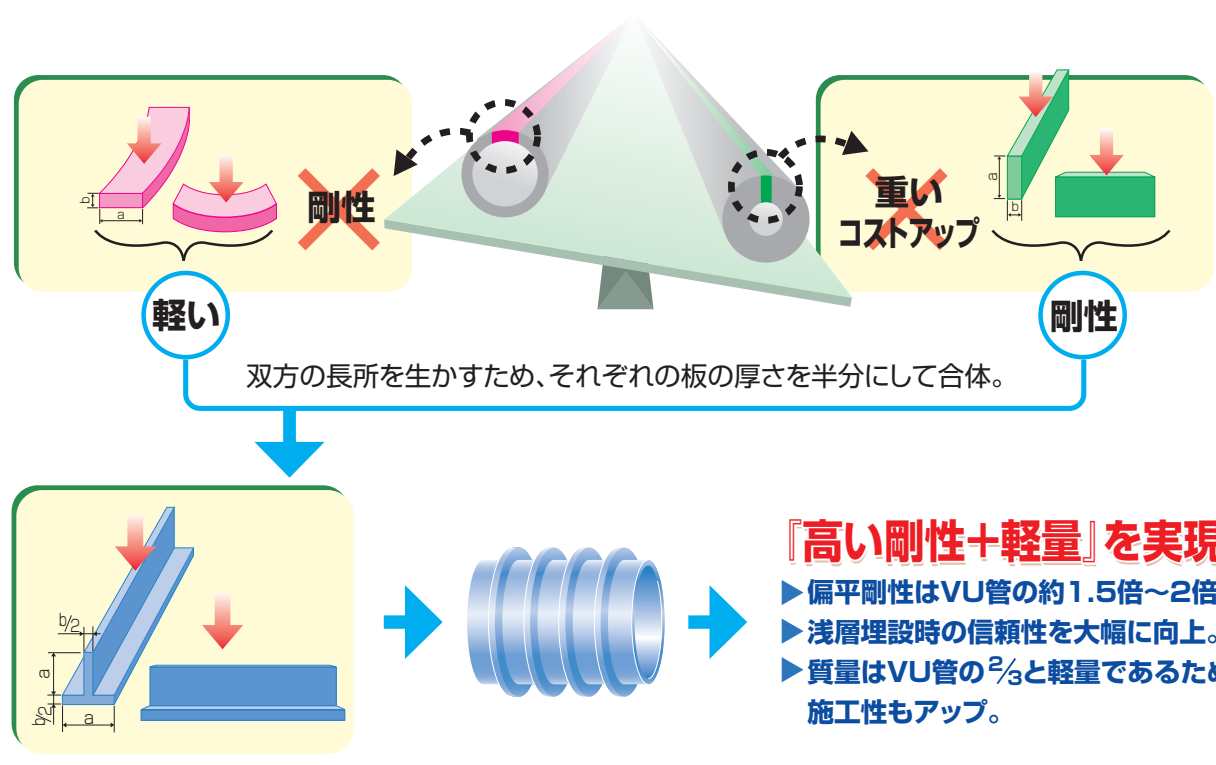
塩ビ管+砂基礎



リブパイプ+碎石基礎



環状リブ構造とその特性について



性能

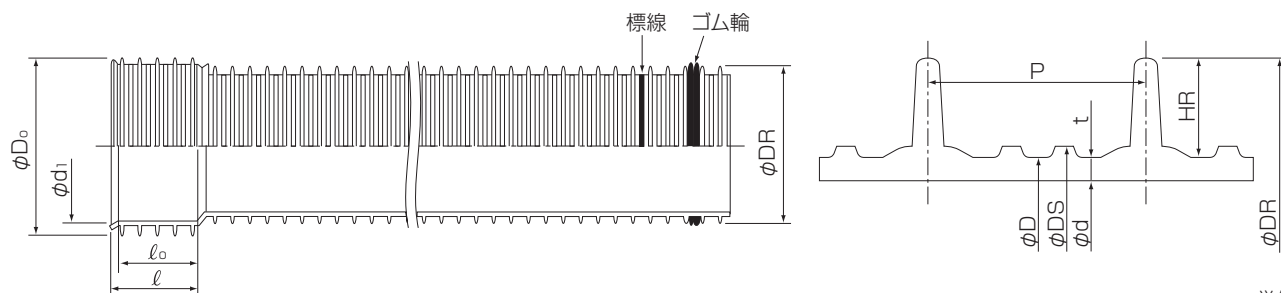
プラスチックの特性をそのまま活かし、剛性を一段とアップさせました。

試験の種類	性 能						
	KCリブパイプ(PRP)[JSWAS K-13]				VU管(SRA)[JSWAS K-1]		
偏平試験	呼び径	圧縮量 mm	線荷重 kN/m	圧縮量 mm	線荷重 kN/m	圧縮量 mm	線荷重 kN/m
	150	8	5.9以上	13	8.7以上	8	3.38以上
	200	11	7.9以上	17	11.0以上	11	4.28以上
	250	13	9.3以上	21	13.6以上	13	4.61以上
	300	16	11.4以上	25	16.2以上	16	5.52以上
	350	18	13.6以上	30	18.8以上	19	6.17以上
	400	21	10.0以上	34	14.4以上	21	6.61以上
450	24	11.4以上	38	16.5以上	24	7.55以上	
引張試験	23℃における引張降伏強さは、45MPa以上					同左	
負圧試験	0.078MPaの負圧に耐えること。					同左	
耐薬品性試験	蒸留水 塩化ナトリウム(JIS K 8150)の10%水溶液 硫酸(JIS K 8951)の30%水溶液 水酸化ナトリウム(JIS K 8576)の40%水溶液					} ±0.2mg/cm ² 以内 同左	
ビカット軟化温度試験	76℃以上					同左	

受注生産品について

本カタログ掲載の製品には受注生産品があります。
 受注生産品は設計積算価格表に示していますのでご確認ください。
 設計積算価格表の最新版は、当社ホームページでご覧いただけます。

本管部共通寸法



単位：mm

呼び径	直管部および接合部							受口寸法			
	外径 D	シール部外径 DS	近似内径 d	厚さ t	リブ間隔 P	リブ高さ HR	リブ外径 DR	D ₀	d ₁ (最小)	l ₀ (最小)	l
150	155.5	157.5	150	2.4 ^{+0.8} ₀	19.1	7.7	171.0	193	171.7	90	110
200	205.5	207.7	200	2.4 ^{+0.8} ₀	25.4	11.6	228.8	259	229.7	100	120
250	256.1	258.5	250	2.7 ^{+0.8} ₀	30.5	15.0	286.2	324	287.3	115	140
300	307.1	309.7	300	3.0 ^{+1.2} ₀	38.1	18.2	343.6	389	344.9	135	170
350	357.4	360.2	350	3.1 ^{+1.2} ₀	38.1	21.6	400.6	453	402.1	135	170
400	407.6	411.0	400	3.3 ^{+1.4} ₀	38.1	20.4	448.4	499	450.2	135	170
450	457.8	461.8	450	3.5 ^{+1.4} ₀	38.1	22.1	502.0	557	504.0	135	170



注意

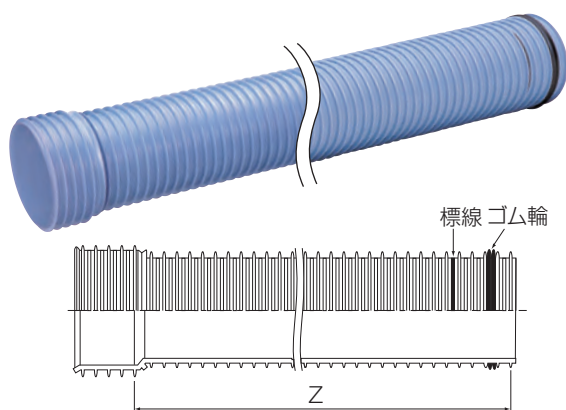
1. 標線位置は、呼び径 150 の場合は管端より第 6 番目と第 7 番目のリブの間、呼び径 200 以上の場合は第 5 番目と 6 番目のリブの間です。
2. ゴム輪は、管端より第 2 番目と第 3 番目のリブの間に装着してください。その際、リブ部に欠けなどの破損がないことを必ず確認してください。

直管

日本下水道協会規格品 (JSWAS K-13)

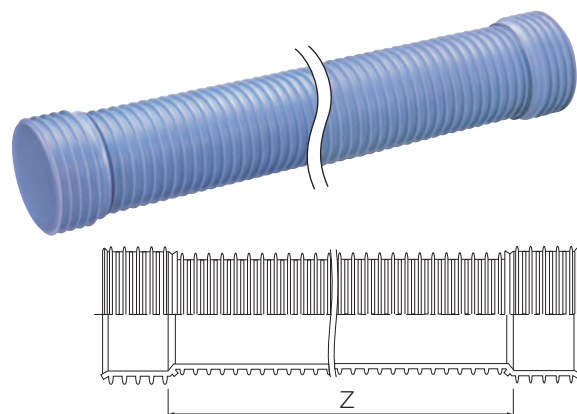
リブ片受け直管

PRP 品番5105



リブ両受け直管

WPRP 品番5115



ゴム輪2本を付属しています。

単位:mm

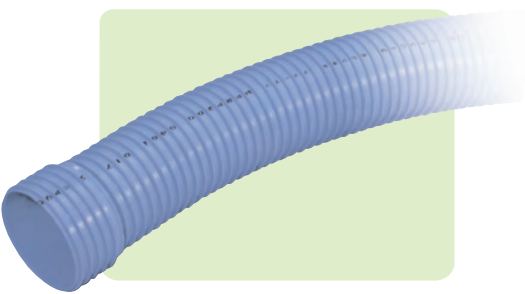
呼び径	Z	規格
150	4000	K-13
200		K-13
250		K-13
300		K-13
350		K-13
400		K-13
450		K-13

単位:mm

呼び径	Z	規格
150	3800	K-13
200		K-13
250		K-13
300	3750	K-13
350		K-13
400		K-13
450		K-13

リブベンド

マンホールを削減して、建設コストの縮減・施工工期の短縮・交差点の混雑緩和が実現できます。



◆管体強度および水密性等の基本性能はリブ直管と同様

<集落排水用の特長>

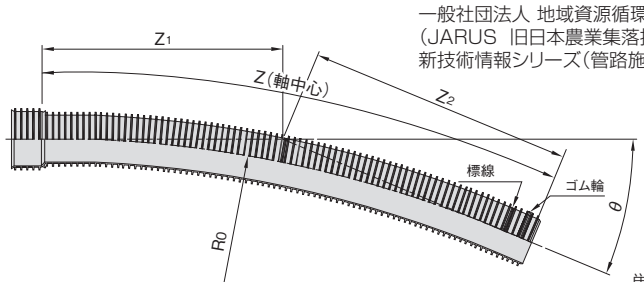
- ◆水理特性は、勾配3%管内流速が0.6m/s以上得られ、下水道施設設計指針の污水管きよの最低流量を満足
- ◆高圧洗浄機、管内テレビカメラなどの維持管理作業が行なえる曲がり形状
- ◆設計が容易に行なえる曲げ角度5°~22.5°を採用

リブベンド(集落排水・公共下水道用)

RB-PRP-A

品番5518

マンホール数の削減によるコスト縮減に効果を発揮します。



一般社団法人 地域資源循環技術センター (JARUS 旧日本農業集落排水協会) 新技術情報シリーズ(管路施設-3)対応

単位:mm

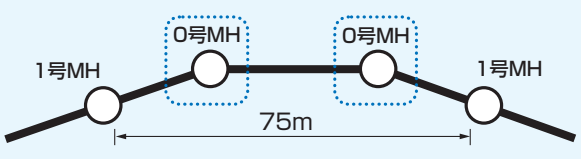
呼び径	$\theta=5^\circ$				$\theta=10^\circ$				$\theta=11\ 1/4^\circ$				$\theta=22\ 1/2^\circ$				規格
	Z ₁	Z ₂	Z	R ₀ /R(m)	Z ₁	Z ₂	Z	R ₀ /R(m)	Z ₁	Z ₂	Z	R ₀ /R(m)	Z ₁	Z ₂	Z	R ₀ /R(m)	
150																	●
200	487	561	1045	10/12	925	1174	2095	10/12	-	-	-	-	1045	1140	2160	5/5.5	●
250																	●
300	497	638	1135	10/13	935	1338	2270	10/13	552	727	1275	5/6.5	-	-	-	-	●

備考 R₀:製作曲率半径 R:設計曲率半径を示します。

リブベンド(RB-PRP-A)によるマンホールの削減例

■従来の配管例

これまで、下水道管路は直管を基本とし、カーブ等の変化点にはマンホールが設置されていました。



■リブベンドを用いたときの配管例

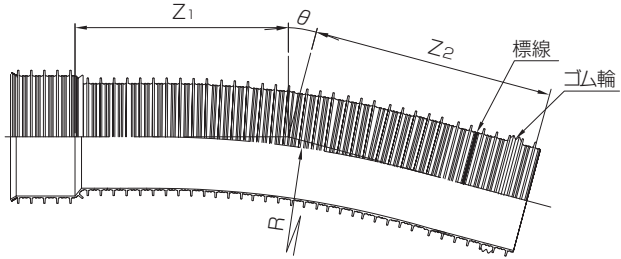


狭所地用リブベンド(公共下水道用)

RB-PRP-H

品番5523

小型マンホール等の設置が困難な場所に使います。

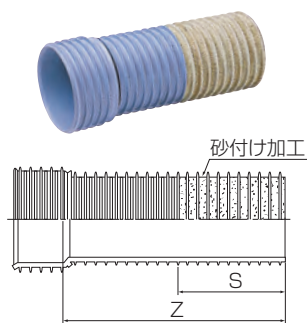


単位:mm

呼び径	$\theta=5\ 5/8^\circ$		$\theta=11\ 1/4^\circ$		$\theta=15^\circ$		$\theta=22\ 1/2^\circ$		$\theta=30^\circ$		$\theta=45^\circ$		R	規格
	Z ₁	Z ₂	Z ₁	Z ₂	Z ₁	Z ₂	Z ₁	Z ₂	Z ₁	Z ₂	Z ₁	Z ₂		
150	225	275	300	350	350	400	450	500	550	600	770	820	1500	●
200	250	315	345	410	415	480	550	615	685	750	980	1045	2000	●
250	275	365	395	485	480	570	645	735	820	910	1185	1275	2500	●
300	295	420	445	565	545	665	745	865	955	1075	1395	1515	3000	●

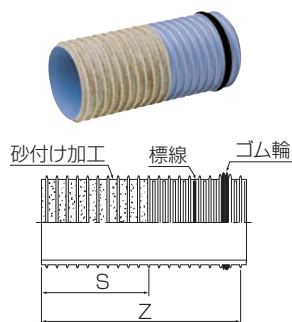
マンホール継手 日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

リブ上流用マンホール継手 MR-PRP 品番5902



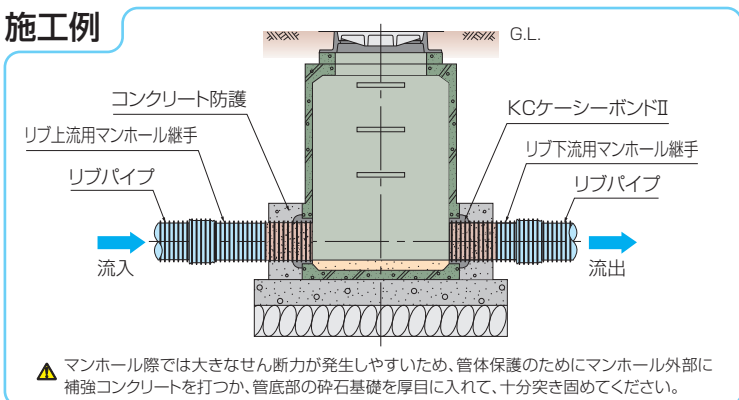
呼び径	Z	S	規格
150	500	250	K-13
200			K-13
250			K-13
300			K-13
350			K-13
400			K-13
450			K-13

リブ下流用マンホール継手 MSA-PRP 品番5903



呼び径	Z	S	規格
150	500	250	K-13
200			K-13
250			K-13
300			K-13
350			K-13
400			K-13
450			K-13

施工例



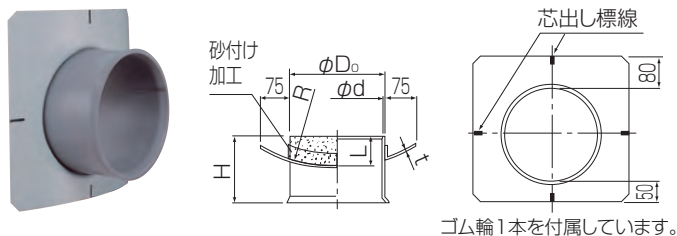
マンホールせん孔径

⚠ マンホールのせん孔径は、VU管使用の場合より1サイズ大きくなります。

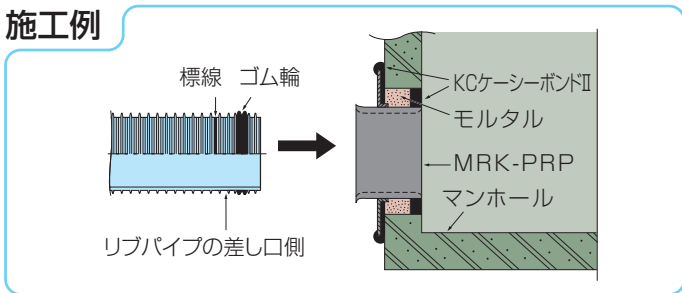
呼び径	リブ上流用/下流用マンホール継手
150	262
200	314
250	366
300	420
350	474
400	530
450	586

くら型マンホール継手 日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

リブくら型マンホール継手 MRK-PRP 品番5905



施工例



マンホールせん孔径

呼び径	リブくら型マンホール継手
150	262
200	314
250	366
300	420
350	474
400	530
450	586

⚠ VU管使用の場合より1サイズ大きなせん孔径が必要です。

くら部(せん孔部は省く)のKCケーシーボンドII使用量(参考数値) 単位: g

呼び径	150	200	250	300	350	400	450
使用量	1850	2250	2700	3100	3500	4200	4800

呼び径	d(最小)	Do	t	L	H	R	マンホール型	規格
150-900	171.7	200	4	75	175	450	0号 (壁厚75mm)用	K-13
200-900	229.7	260			K-13			
250-900	287.3	325			K-13			
150-1050	171.7	200	6	100	175	700	1号 (壁厚75mm)用	K-13
200-1050	229.7	260			K-13			
250-1050	287.3	325			K-13			
300-1050	344.9	385			K-13			
350-1050	402.1	440			K-13			
400-1050	450.2	505			K-13			
450-1050	504.0	565	K-13					
150-1400	171.7	200	75	100	175	—	角形マンホール (壁厚75mm)用	K-13
200-1400	229.7	260			K-13			
250-1400	287.3	325			K-13			
300-1400	344.9	385			K-13			
350-1400	402.1	440			K-13			
400-1400	450.2	505			K-13			
450-1400	504.1	565			K-13			
150-F	171.7	200	75	100	175	—	角形マンホール (壁厚75mm)用	K-13
200-F	229.7	260			K-13			
250-F	287.3	325			K-13			
300-F	344.9	385			K-13			
350-F	402.1	440			K-13			
400-F	450.2	505			K-13			
450-F	504.1	565			K-13			

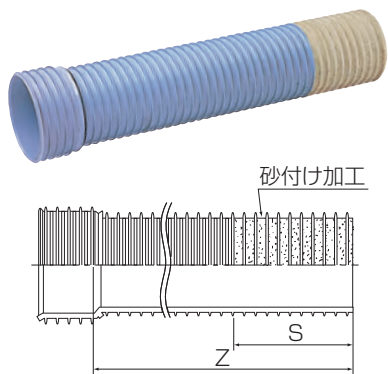
副管用継手

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

リブ副管分岐用マンホール継手

MRL-PRP

品番5904



単位:mm

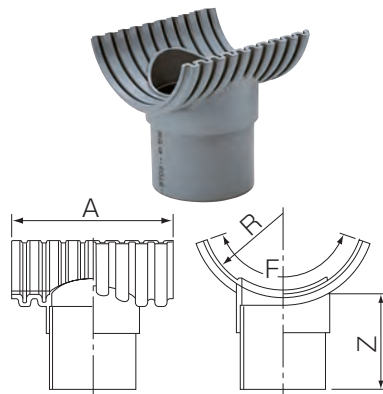
呼び径	Z	S	規格
150	1000	250	K-13
200			K-13
250			K-13
300			K-13
350			K-13
400			K-13
450			K-13

備考1.マンホールのせん孔径はVU管より1サイズ大きくなります。
2.副管用支管はリブ副管用90度支管(VS-PRP)を使用してください。

リブ副管用90度支管

VS-PRP

品番5512

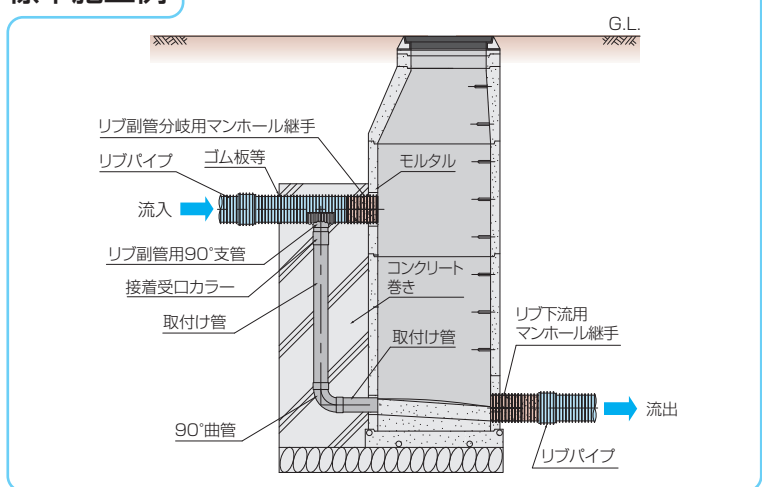


単位:mm

呼び径	Z	A	F	R	規格
150-100	124	200	245	79	K-13
200-100	124	210	260	104	●
125	143	260	275	104	K-13
150	163	260	286	104	K-13
250-125	146	258	286	129	K-13
150	166	258	320	129	K-13
200	201	317	342	129	K-13
300-150	170	320	305	155	K-13
200	205	320	327	155	K-13
350-150	173	320	290	180	K-13
200	208	320	320	180	K-13
400-200	211	320	320	205	K-13
450-200	214	320	320	230	K-13

⚠ リブパイプへの取付けは、KCケーシーボンドIIで行ってください。KCケーシーボンドII以外の接合剤を使用されますと浸入水発生の恐れがあります。

標準施工例

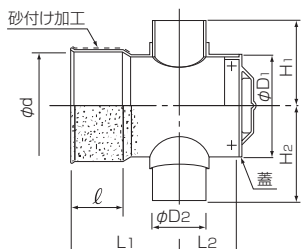


リブ内副管継手

リブ内副管継手(十字型)

MRL-UC-PRP

品番5993



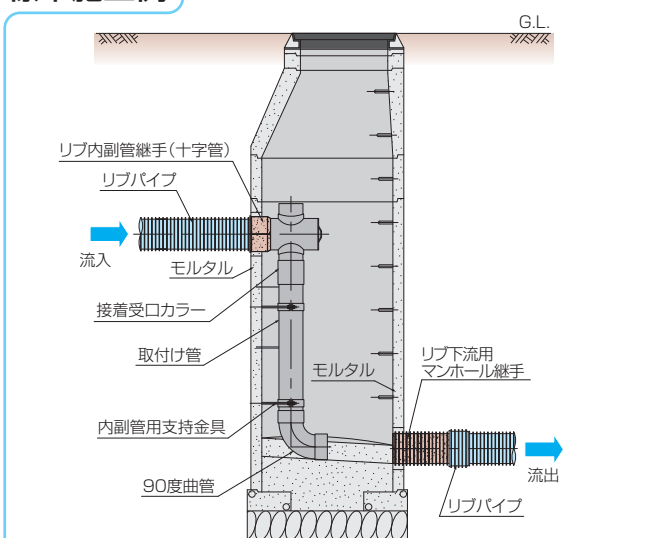
ゴム輪1本を付属しています。

単位:mm

呼び径	D1	D2	d(最小)	l	L1	L2	H1	H2	規格
150-100	165	114	171.7	110	267	147	183	213	K-13
※ 150	165	165	171.7	110	293	173	183	233	●
200-150	216	165	229.7	120	303	173	208	258	K-13
250-150	267	165	287.3	140	323	173	234	284	K-13
200	267	216	287.3	140	348	198	234	324	K-13
300-150	318	165	344.9	170	353	173	259	309	K-13
200	318	216	344.9	170	378	198	259	349	K-13
※ 250	318	267	344.9	170	404	224	259	361	●
※ 350-150	370	165	402.1	170	353	173	285	335	◎
※ 200	370	216	402.1	170	378	198	285	375	◎
※ 250	370	267	402.1	170	404	224	285	387	●
※ 300	370	318	402.1	170	429	224	285	412	●

※の分岐部は塩ビ溶接+FRP補強を実施しています。

標準施工例



- 内副管継手は十字の一体型形状をしており、副管部のせん孔や90度支管取付けなどの分岐部施工が不要です。
- 副管部分がマンホール内にあるため、防護コンクリートの打設は不要です。
- 副管内の維持管理を容易に行えます。

表中記号の見方

○印は塩化ビニル管・継手協会規格品です。

●印はメーカー規格品です。

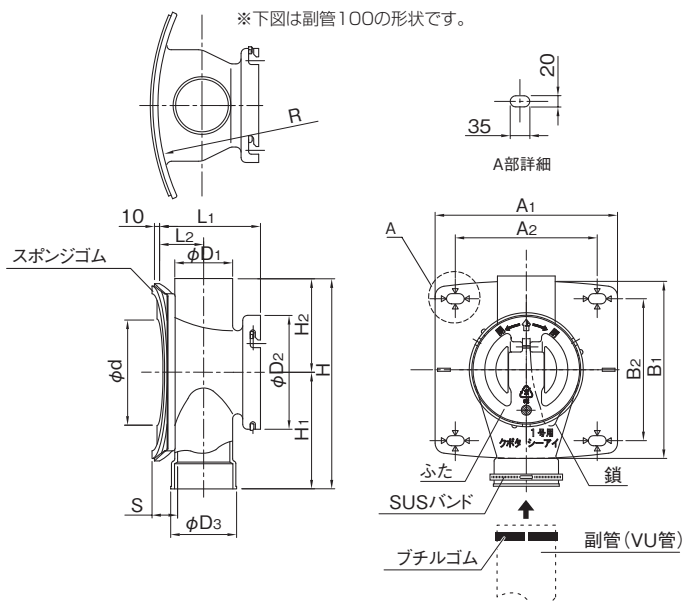
貼付型内副管継手 <スマートクロス>

MRL-UCI

品番5996

軽くて施工性に優れ、後付け施工も容易です。

※写真は副管150の写真です。



単位:mm

副管径	d	D1	D2	D3	S	L1	L2	H1	H2	H	A1	A2	B1	B2
100	210	114	225	127	50	199	87	230	185	415	360	280	350	280
150	318	165	280	178	58	287	130	300	210	510	400	318	500	318

備考1. 付属品リスト(マンホール内壁への貼り付け用部材リスト)

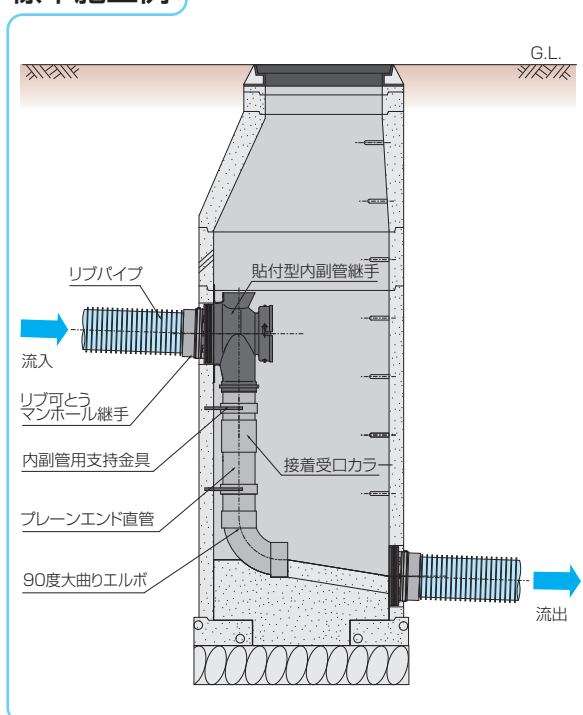
品名	寸法	数量	材質
全ねじボルト	M10×50mm	4	SUS304
ナット	M10	4	
大形角座金	M10(φ11mm内径×40mm角×2mm厚)	4	
グリップアンカー	M10×30mm	4	

※副管取り付け用として、プチルゴム及びSUSバンドを付属します。

- グリップアンカーの取付け下穴は14.5mmです。
- マンホール取付け面のR寸法は、マンホールの種類(0号、1号、2号)毎に合わせていますが、その他の寸法は同一です。
- 本体はポリエチレン製です。
- 副管(VU管)は付属していません。

副管径	本管	マンホール			規格
		0号 (内径750mm)	1号 (内径900mm)	2号 (内径1200mm)	
100	PRP150以下	—	○ (R=443)	—	●
	SRA(VU)150以下				
	HP150以下				
150	PRP200以下	○ (R=368)	○ (R=443)	○ (R=593)	●
	SRA(VU)250以下				
	HP200以下				

標準施工例

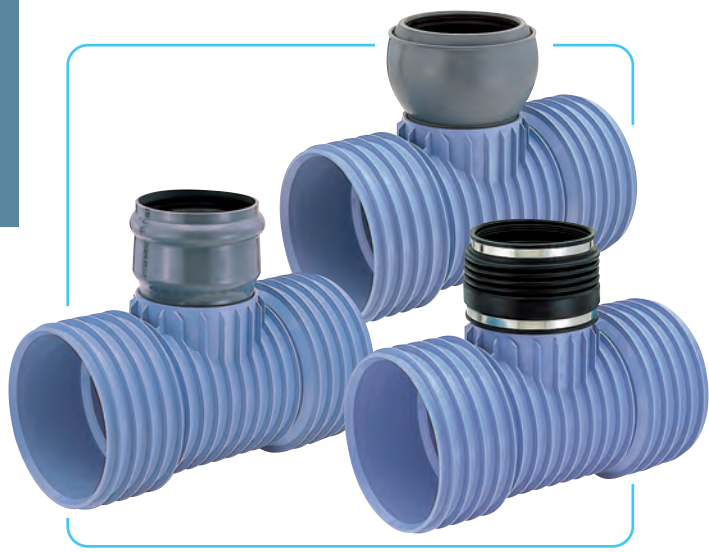


リブパイプ枝付き管 日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

支管取付け済み!

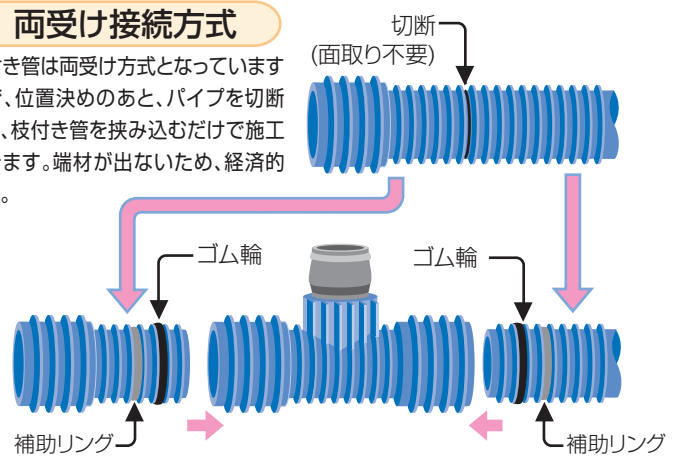
一体構造で、施工性と信頼性を向上。

- せん孔作業や接合剤による支管接合が不要。
- 本体と支管の一体化により、不明水対策に貢献。
- 両受口タイプなので端材の発生を抑制。



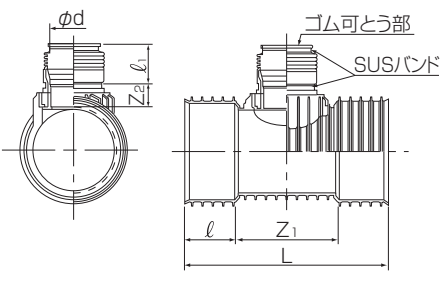
両受け接続方式

枝付き管は両受け方式となっていますので、位置決めのもと、パイプを切断して、枝付き管を挟み込むだけで施工できます。端材が出ないため、経済的です。



リブゴム可とう枝付き管

TF-PRP 品番3997



ゴム輪と補助リング各2本を付属しています。

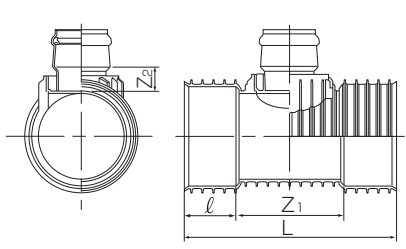
単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	ℓ	d	ℓ ₁	L	規格
150-100	250	57	110	115.6	95	470	◎
150	250	63	110	167	109	470	●
200-100	250	57	121	115.6	95	492	◎
150	250	58	121	167	109	492	◎

⚠ 可とうゴム部での曲げ配管は行わないでください。

リブ90度枝付き管

TR-PRP 品番3997



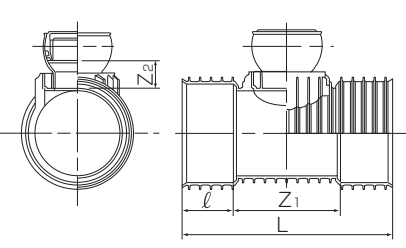
ゴム輪と補助リング各2本を付属しています。

単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	ℓ	L	規格
150-100	250	58	110	470	K-13
125	250	58	110	470	K-13
150	250	58	110	470	●
200-100	250	58	121	492	K-13
125	250	58	121	492	K-13
150	250	63	121	492	K-13

リブ90度自在枝付き管

TRF-PRP 品番3997



ゴム輪と補助リング各2本を付属しています。

単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	ℓ	L	規格
150-100	250	65	110	470	K-13
125	250	71	110	470	K-13
150	250	94	110	470	●
200-100	250	65	121	492	K-13
125	250	71	121	492	K-13
150	250	89	121	492	K-13

表中記号の見方

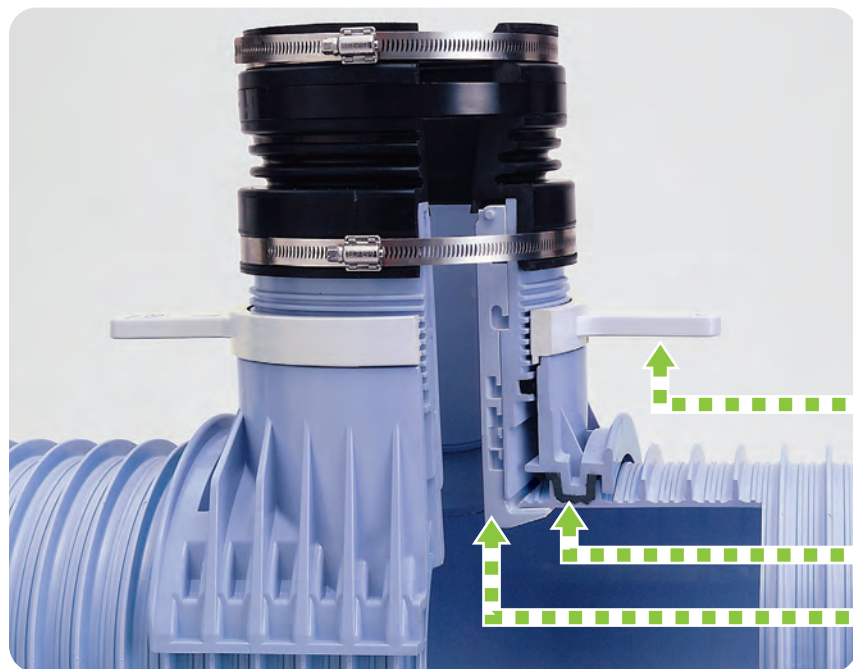
◎印は塩化ビニル管・継手協会規格品です。

●印はメーカー規格品です。

クイックブランチ (ゴムシール型支管) 塩化ビニル管・継手協会規格品

ボンドを使わずスピード施工!

支管接合の常識を変えたメカニカルロック方式。



- 接着剤や接合剤を使用しないメカニカル接合なので、雨天時や湧水の多い現場でも施工可能。
- 取付完了後はすぐに埋戻し可能で、工期短縮に貢献。
- リブパイプ専用のゴムパッキングが優れた水密性を発揮。

ハンドル回転で支管取付完了



水密性に優れたリブパイプ専用ゴムパッキング

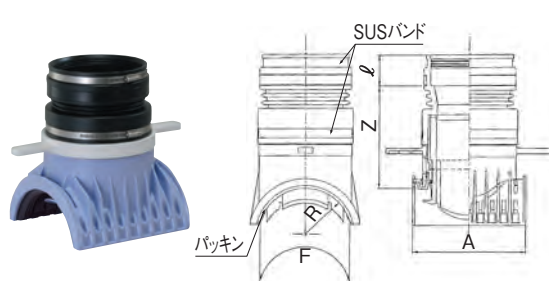
固定ツメが支管のスレ・離脱を防止

1 せん孔位置にセット



クイックブランチをせん孔位置に合わせてセットします。

リブゴム可とうクイックブランチ 90SVF-PRP-L 品番5511



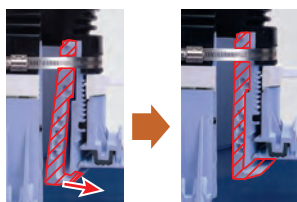
単位 mm

呼び径	Z	A	F	ℓ	R	規格
150-100	190	189	199	50	78	◎
200-100	201	196	196	50	103	◎
150	195	248	254	50	103	◎

備考1. Z寸法は、施工完了時の寸法を示します。
2. 埋設深さ4m以下でご使用ください。

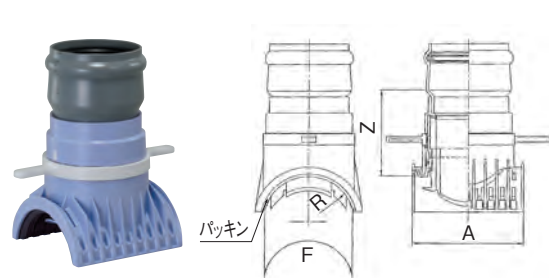
⚠️ 可とうゴム部での曲げ配管は行わないでください。

2 固定ツメを広げる



内部にある固定ツメを引き上げながら両側に広げます。

リブ90度クイックブランチ 90SVR-PRP-L 品番5511



単位 mm

呼び径	Z	A	F	R	規格
150-100	215	189	199	78	◎
200-100	226	196	196	103	◎
150	227	248	254	103	◎

備考1. Z寸法は、施工完了時の寸法を示します。

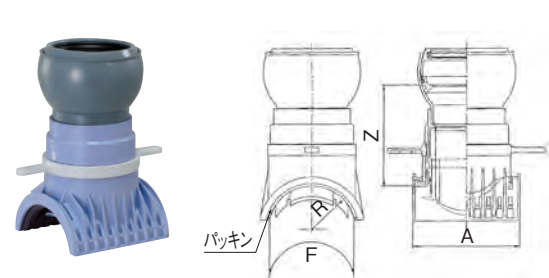
2. 埋設深さ4m以下でご使用ください。
3. 曲げ角度±5°を越える無理曲げ配管は行わないでください。

3 ハンドル回転でロック



封印シールをはがし、ハンドルを時計回りに回転(3回半)させます。

リブ90度自在クイックブランチ 90SVRF-PRP-L 品番5912



単位 mm

呼び径	Z	A	F	R	規格
150-100	225	189	199	78	◎
200-100	236	196	196	103	◎
150	257	248	254	103	◎

備考1. Z寸法は、施工完了時の寸法を示します。

2. 埋設深さ4m以下でご使用ください。
3. 曲げ角度±15°を越える無理曲げ配管は行わないでください。

支管

⚠ リブ用支管の取付けには必ずKCケーシーボンドⅡ(接合剤)をご使用ください。
KCケーシーボンドⅡ以外の接合剤を使用されますと浸入水発生の恐れがあります。

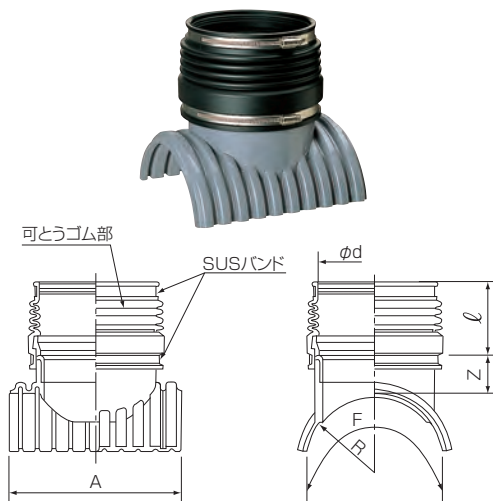
リブゴム可とう支管

SVF-PRP

品番5511

塩化ビニル管・継手協会規格品

単位:mm



呼び径	Z	A	F	d	ℓ	R	規格
150-100	50	200	245	115.6	95	79	○
200-100	55	210	260	115.6	95	104	○
150	55	260	286	167	109	104	○
250-100	57	195	275	115.6	95	129	○
150	60	258	320	167	109	129	○
300-100	60	245	260	115.6	95	155	○
150	60	320	305	167	109	155	○
350-100	65	245	260	115.6	95	180	○
150	65	320	290	167	109	180	○
400-100	65	320	320	115.6	95	205	○
150	65	320	320	167	109	205	○
450-100	65	320	320	115.6	95	230	○
150	65	320	320	167	109	230	○

⚠ 可とうゴム部での曲げ配管は行わないでください。

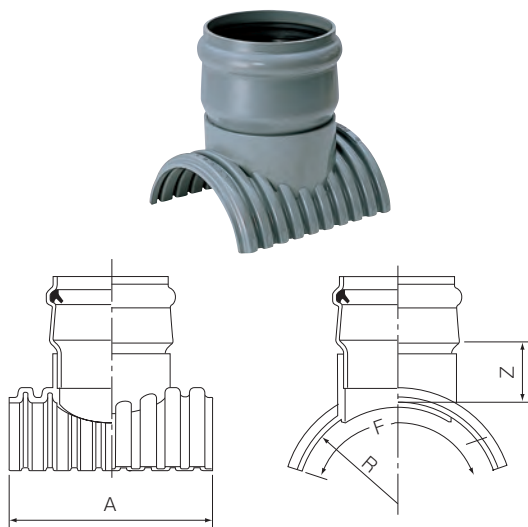
リブ90度支管

90SVR-PRP

品番5511

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

単位:mm



呼び径	Z	A	F	R	規格
150-100	73	200	245	79	K-13
200-100	73	210	260	104	K-13
125	73	260	275	104	K-13
150	78	260	286	104	K-13
250-100	76	195	275	129	K-13
125	76	258	286	129	K-13
150	81	258	320	129	K-13
200	96	317	342	129	K-13
300-100	80	245	260	155	K-13
150	85	320	305	155	K-13
200	100	320	327	155	K-13
350-100	83	245	260	180	K-13
150	88	320	290	180	K-13
200	103	320	320	180	K-13
400-100	82	320	320	205	K-13
150	87	320	320	205	K-13
200	102	320	320	205	K-13
450-100	83	320	320	230	K-13
150	88	320	320	230	K-13
200	103	320	320	230	K-13

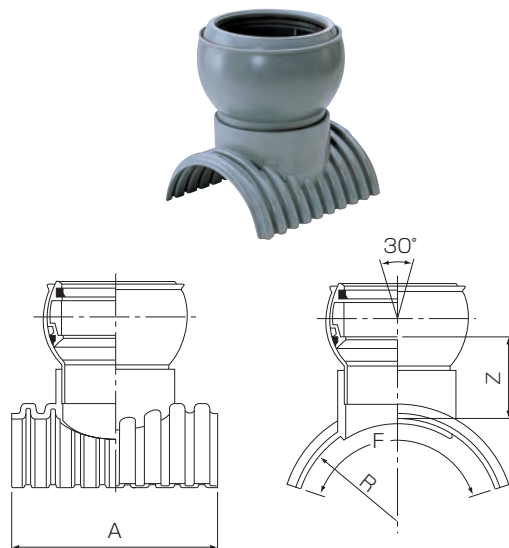
リブ90度自在支管

90SVRF-PRP

品番5912(5913)

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

単位:mm



呼び径	Z	A	F	R	規格
150-100	77	200	245	79	K-13
200-100	80	210	260	104	K-13
125	86	260	275	104	K-13
*150	104	260	286	104	K-13
250-100	83	195	275	129	K-13
125	89	258	286	129	K-13
150	107	258	320	129	K-13
200	143	317	342	129	K-13
300-100	86	245	260	155	K-13
150	111	320	305	155	K-13
200	146	320	327	155	K-13
350-100	90	245	260	180	K-13
150	114	320	290	180	K-13
200	150	320	320	180	K-13
400-100	89	320	320	205	K-13
150	113	320	320	205	K-13
200	148	320	320	205	K-13
450-100	90	320	320	230	K-13
150	114	320	320	230	K-13
200	150	320	320	230	K-13

*呼び径200-150は射出成形品で、品番は5913です。

支管

⚠ リブ用支管の取付けには必ずKCケーシーボンドⅡ(接合剤)をご使用ください。
KCケーシーボンドⅡ以外の接合剤を使用されますと浸入水発生の恐れがあります。

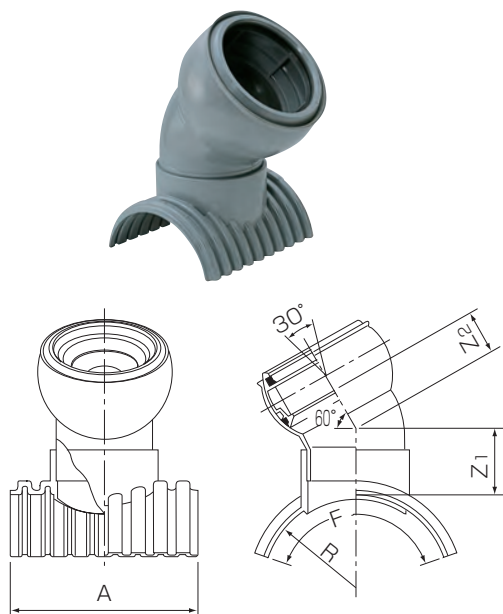
リブ60度自在支管

60SVRF-PRP

品番5912

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

単位:mm



呼び径	Z ₁	Z ₂	A	F	R	規格	
150-100	68	50	200	245	79	K-13	
200-100	72	50	210	260	104	K-13	
	125	101	260	275	104	K-13	
	150	84	77	260	286	104	K-13
250-100	75	50	195	275	129	K-13	
	125	101	258	286	129	K-13	
	150	87	77	258	320	129	K-13
	200	146	101	317	342	129	K-13
300-100	79	50	245	260	155	K-13	
	150	91	77	320	305	155	K-13
	200	149	101	320	327	155	K-13
350-100	82	50	245	260	180	K-13	
	150	94	77	320	290	180	K-13
	200	153	101	320	320	180	K-13
400-100	81	50	320	320	205	K-13	
	150	93	77	320	320	205	K-13
	200	151	101	320	320	205	K-13
450-100	82	50	320	320	230	K-13	
	150	94	77	320	320	230	K-13
	200	153	101	320	320	230	K-13

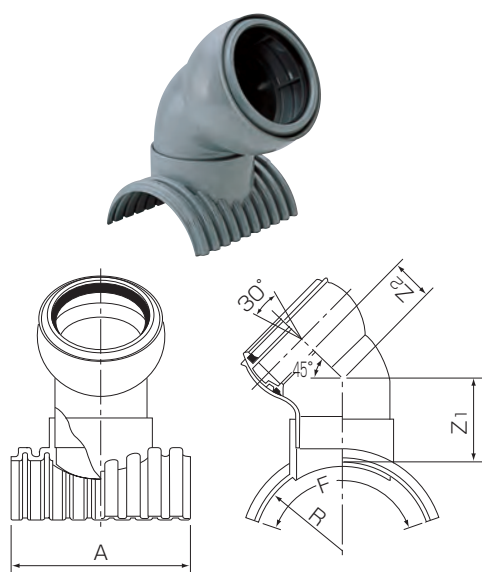
リブ45度自在支管

45SVRF-PRP

品番5912

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

単位:mm



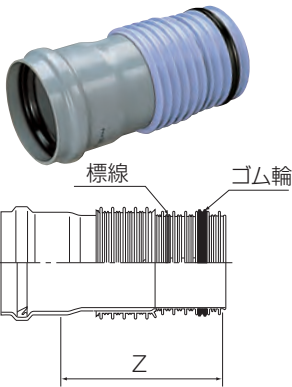
呼び径	Z ₁	Z ₂	A	F	R	規格	
150-100	74	55	200	245	79	K-13	
200-100	78	55	210	260	104	K-13	
	125	92	66	260	275	104	K-13
	150	105	83	260	286	104	K-13
250-100	81	55	195	275	129	K-13	
	125	95	66	258	286	129	K-13
	150	108	83	258	320	129	K-13
	200	130	108	317	342	129	K-13
300-100	85	55	245	260	155	K-13	
	150	112	83	320	305	155	K-13
	200	133	108	320	327	155	K-13
350-100	88	55	245	260	180	K-13	
	150	115	83	320	290	180	K-13
	200	137	108	320	320	180	K-13
400-100	87	55	320	320	205	K-13	
	150	114	83	320	320	205	K-13
	200	135	108	320	320	205	K-13
450-100	88	55	320	320	230	K-13	
	150	115	83	320	320	230	K-13
	200	137	108	320	320	230	K-13

変換継手

VU-RR受口-リブ差し口変換継手 RR-PRP 品番5514

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

単位:mm

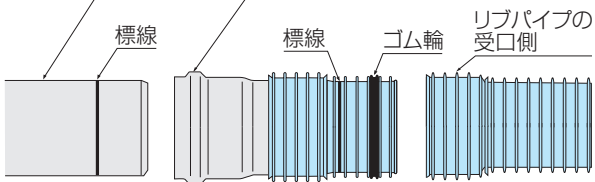


呼び径	Z	規格
150	275	K-13
200	335	K-13
250	395	K-13
300	475	K-13
350	485	K-13
400	620	K-13
450	630	K-13

使用例

ゴム輪受口片受け直管、接着受口片受け直管
または小型マンホール(塩ビ製)の差し口側

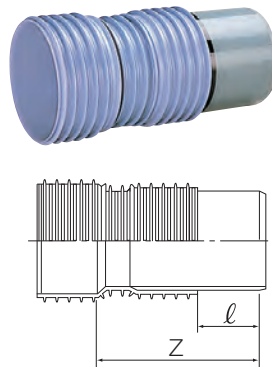
VU-RR受口-リブ差し口変換継手



リブ受口-VU差し口変換継手I型 PRP-VU-I 品番5514

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

単位:mm

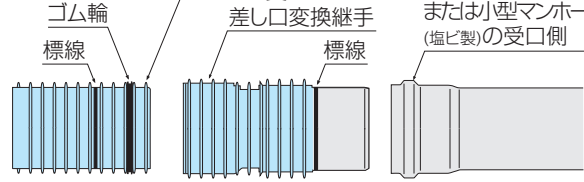


呼び径	Z	l	規格
150	490	250	K-13
200	530	250	K-13
250	590	250	K-13
300	660	250	K-13
350	670	250	K-13
400	760	260	K-13
450	790	285	K-13

使用例

リブパイプの差し口側

ゴム輪受口片受け直管、
接着受口片受け直管
または小型マンホール
(塩ビ製)の受口側



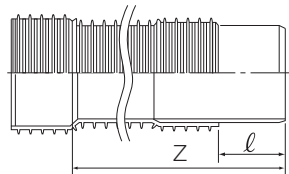
リブ受口-VU差し口変換継手II型 PRP-VU-II 品番5902

日本下水道協会規格品
(JSWAS K-13)

単位:mm



呼び径	Z	l	規格
200	2000	250	K-13
250	2000	250	K-13
300	2000	250	K-13
350	2000	250	K-13
400	2000	250	K-13
450	2000	250	K-13



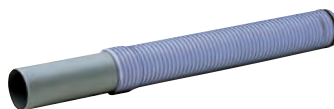
※ショートタイプには、リブ受口-VU差し口変換継手I型 (PRP-VU-I) をご使用ください。

VU差し口-リブ差し口変換継手 品番5903

単位:mm

ロングタイプ VU-PRP

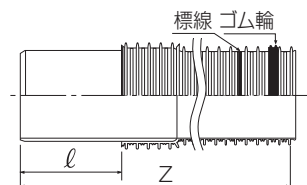
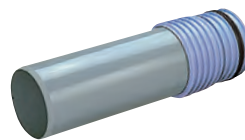
日本下水道協会規格品
(JSWAS K-13)



呼び径	Z				l
	ロングタイプ規格	ショートタイプ規格	規格	規格	
150	2000	K13	710	●	500
200	2000	K13	745	●	500
250	2000	K13	795	●	500
300	2000	K13	885	●	500
350	2000	K13	885	●	500
400	2000	K13	—	—	500
450	2000	K13	—	—	500

ショートタイプ VU-PRP-S

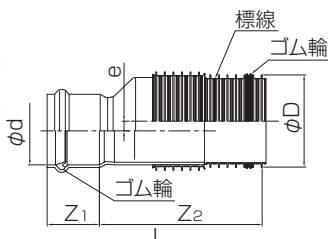
メーカー規格品



リブ差し口-VU-RR受口異径継手

IHR-PRP-RR 品番1600

単位:mm

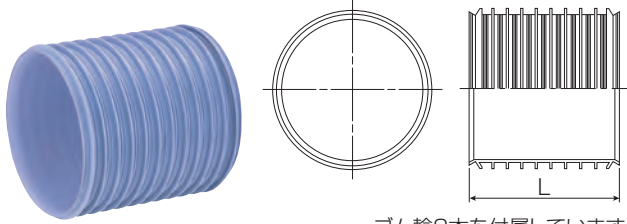


呼び径	Z ₁	Z ₂	L	e	d	D	規格
150x100	83	347	440	23.5	115	171	●
200x150	131	394	534	24	168	228.8	●

補修継手関連製品

リブ用カラー SYR-PRP 品番5513

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)



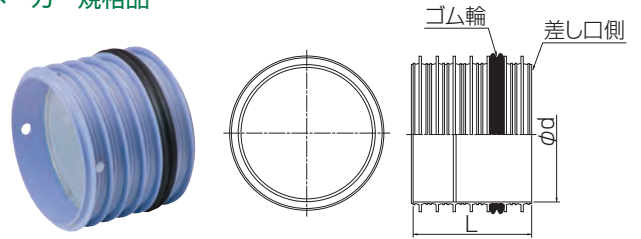
ゴム輪2本を付属しています。

単位:mm

呼び径	L	規格
150	220	K-13
200	245	K-13
250	280	K-13
300	330	K-13
350	330	K-13
400	350	K-13
450	350	K-13

リブ受口用キャップ CU-PRP 品番5515

メーカー規格品



単位:mm

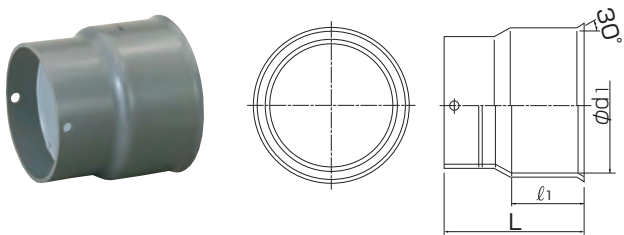
呼び径	L	d	規格
150	170	150	●
200	175	200	●
250	210	250	●
300	265	300	●

備考:取り外しは丸穴に鉄棒を通して行ってください。

⚠ ゴム輪の取付け位置は、差し口端面から2番目と3番目のリブ間とします。

リブ差し口用キャップ CS-PRP 品番5515

メーカー規格品



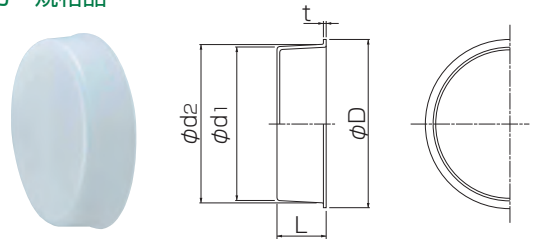
単位:mm

呼び径	d1(最小)	L	ℓ1	規格
150	171.7	210	110	●
200	230.1	230	120	●
250	287.8	250	140	●
300	345.5	290	170	●

備考:取り外しは丸穴に鉄棒を通して行ってください。

リブパイプ用仮止めキャップ(差し口用) TC-PRP 品番5517

メーカー規格品



単位:mm

呼び径	d1	d2	D	t	L	規格
150	148	153	162	2.6	47	●
200	196	201	211	1.8	49	●
250	243	250	265	2.0	50	●
300	295	300	315	2.0	60	●

備考:材質は、PE(ポリエチレン製)です。

本製品は仮止め用であり、止水性および埋設強度はありません。

本製品はリブパイプの差し口内径側に装着してください。

砕石基礎用防護シート「まきちゃん」 品番5999

メーカー規格品

砕石基礎時のVU管やゴム可とう継手の保護に



単位:mm

寸法	厚さ	入数	規格
400×800	2	20枚	●

硬質塩化ビニル製リブ付小型マンホール

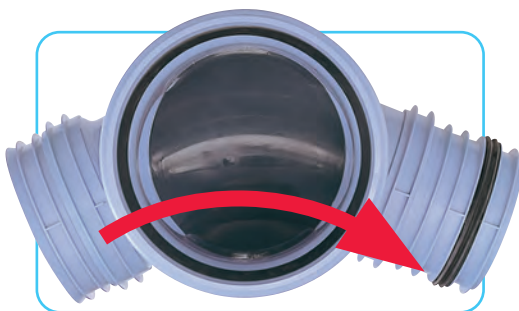
リブ付き小型マンホール

日本下水道協会規格品(JSWAS K-17)

リブパイプと直結

碎石基礎工法に適合して、信頼のオールリブラインを築きます。

リブ付き小型マンホールは、ゴム輪接合によりリブパイプを直結できる塩ビ製の小型マンホールです。マンホール回りにも碎石基礎が適用できますので、湧水の多い現場でもスムーズな施工が行えます。



- パイプ接続時の段差がないため、汚水溜まりが発生せず、スムーズな流れを確保します。



平成21年3月
日本下水道協会規格
JSWAS K-17 制定



流入・流出口はリブ構造

リブパイプと直結できるため、変換継手が不要で施工が容易です。



小型・軽量の 小型マンホール

維持管理が容易な硬質塩化ビニル製。狭い現場にも簡単に設置できる小型マンホールの利点をそのまま受け継いでいます。

碎石基礎工法に適用可

従来、砂基礎を使用していたマンホール周りにも碎石基礎の適用が可能。基礎材の選択肢が広がり、工事コストの縮減が図れます。

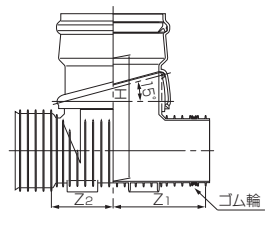
2024年3月以降、リブパイプ用小型マンホール（品番4592、4593、6593、6595、6596）は仕様変更します。新仕様品に順次切り替えるため、一時的に新旧2種類の製品が混在する可能性があります。旧仕様品の寸法等はホームページ掲載の承認図でご確認ください。

表中記号の見方 ○印は塩化ビニル管・継手協会規格品です。
●印はメーカー規格品です。

ストレート(傾斜地対応) ST-PRP 品番6592



15°までの傾斜地に
対応可能です。

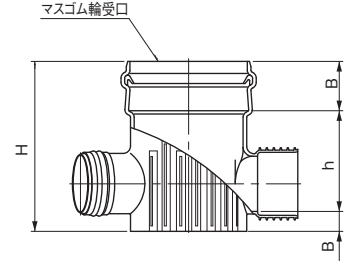
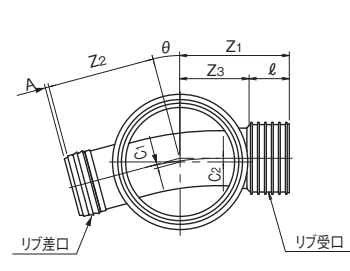


単位:mm

本管径-マンホール径	H	Z ₁	Z ₂	勾配	規格
150-300F	354	318	190	ナシ	K-17 ○
200-300F	401	301	199		K-17 ○

備考:300Fは立上がり管の角度調整(本管の管軸方向に0°~15°)ができます。ただし周方向及び本管直交方向には動きませんのでご注意ください。

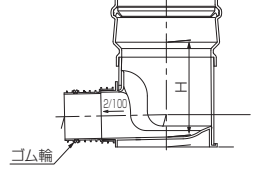
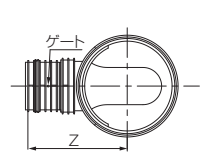
15~90度曲り 15L~90L左(右)-PRP 品番6593



単位:mm

本管径-マンホール径	角度	Z ₁	Z ₂	Z ₃	ℓ	C ₁	C ₂	A	B	E	H	h	勾配	規格
150-300	15L	300	295	190	110±10	10	10	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	30L	236	369	126	110±10	10	46	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	45L	315	305	205	110±10	30	30	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	60L	296	352	186	110±10	30	67	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	75L	340	335	230	110±10	50	50	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	90L	350	384	240	110±10	50	88	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
200-300	15L	315	307	190	125±10	10	10	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	30L	256	375	131	125±10	10	43	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	45L	330	317	205	125±10	30	30	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	60L	312	363	187	125±10	30	65	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	75L	355	347	230	125±10	50	50	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	90L	365	396	240	125±10	50	87	13	135	55	490	300	ナシ	K-17

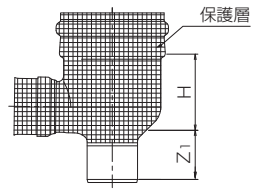
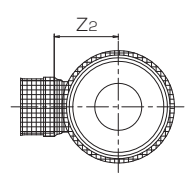
起点 KT-PRP 底板付き 品番6591



単位:mm

本管径-マンホール径	H	Z	勾配	規格
150-300	317	332	2/100	K-17 ○
200-300	362	344		K-17 ○

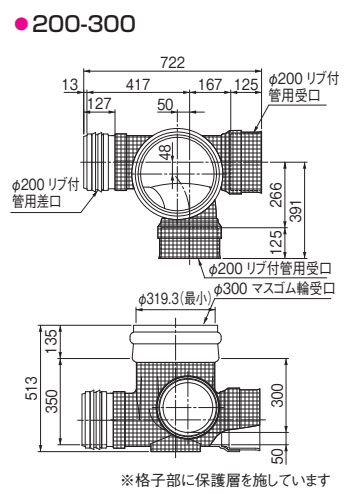
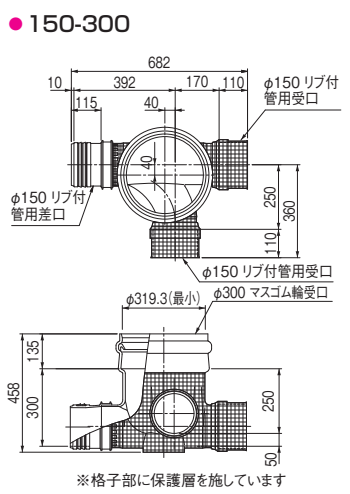
ドロップ DR-PRP 品番6594



単位:mm

本管径-マンホール径	H	Z ₁	Z ₂	規格
150-300	250	160	210	●
200-300	300	190	217	●

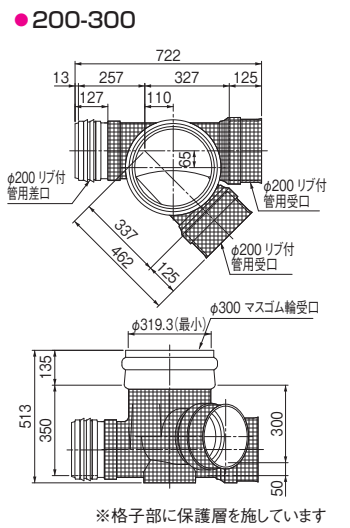
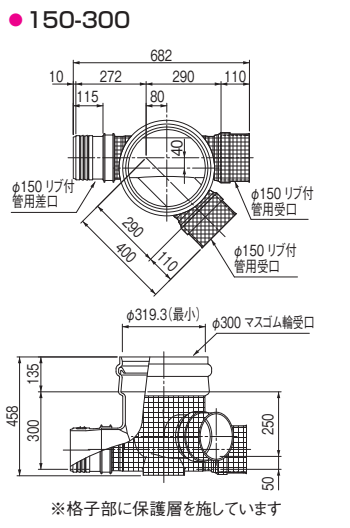
90度合流 / **90Y左(右)-PRP** / 品番6596



本管径-マンホール径	勾配	規格
150-300	ナシ	K-17
200-300	ナシ	K-17

※枝側5cm段差付

45度合流 / **45Y左(右)-PRP** / 品番6595



本管径-マンホール径	勾配	規格
150-300	ナシ	K-17
200-300	ナシ	K-17

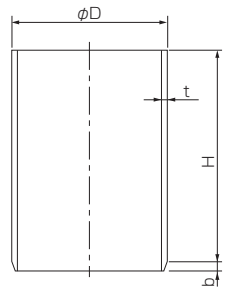
※枝側5cm段差付

立上り部 / **MVU** / 品番1590

日本下水道協会規格品(JSWAS K-9)



(注)片側面取り加工を施しています。

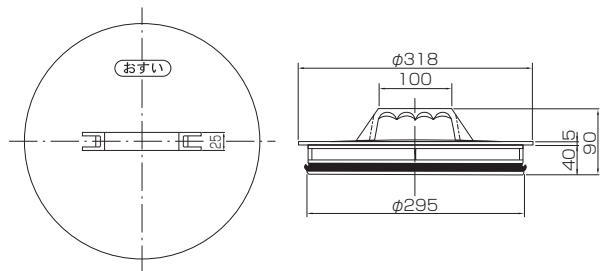


単位:mm

呼び径	D	t	H	b	規格
300	318	9.2	600	17	K-9
			900		K-9
			1200		K-9
			1500		K-9
			2000		K-9
			2500		K-9
3000	K-9				

内ふた / **CV-R** / 品番5685

日本下水道協会規格品(JSWAS K-7)



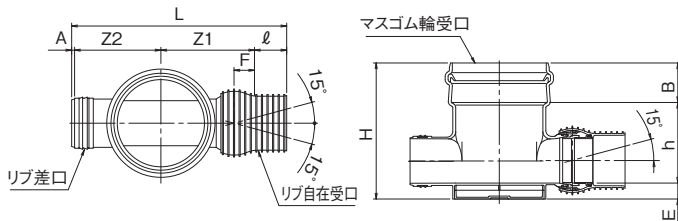
単位:mm

呼び径	規格
300	K-7

表中記号の見方 ○印は塩化ビニル管・継手協会規格品です。
●印はメーカー規格品です。

リブ付き小型マンホール (本管部リブ受口: 自在受口) 日本下水道協会規格品(JSWAS K-17)

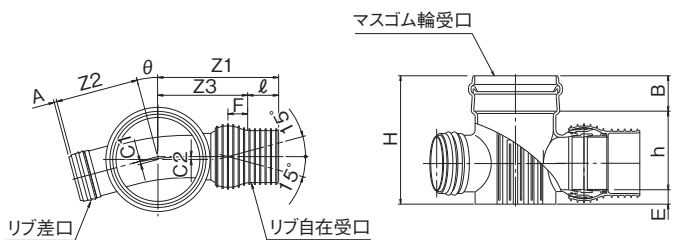
ストレート ST-F-PRP 品番4592



単位:mm

本管径-マンホール径	Z1	Z2	L	ℓ	A	B	E	F	H	h	勾配	規格
150-300	320	295	735	110±10	10	135	55	70	465	275	ナシ	K-17
200-300	365	307	810	125±10	13	135	55	95	490	300	ナシ	K-17

15~90度曲り 15L~90L左(右)-F-PRP 品番4593



単位:mm

本管径-マンホール径	角度	Z1	Z2	Z3	ℓ	C1	C2	A	B	E	H	h	勾配	規格
150-300	15L	430	295	320	110±10	10	10	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	30L	366	369	256	110±10	10	46	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	45L	445	305	335	110±10	30	30	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	60L	426	352	316	110±10	30	67	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	75L	470	335	360	110±10	50	50	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
	90L	480	384	370	110±10	50	88	10	135	55	465	275	ナシ	K-17
200-300	15L	490	307	365	125±10	10	10	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	30L	431	375	306	125±10	10	43	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	45L	505	317	380	125±10	30	30	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	60L	487	363	362	125±10	30	65	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	75L	530	347	405	125±10	50	50	13	135	55	490	300	ナシ	K-17
	90L	540	396	415	125±10	50	87	13	135	55	490	300	ナシ	K-17

リブパイプ用 ウルトラインバートマンホール〈底板付〉 日本下水道協会規格品(JSWAS K-17)

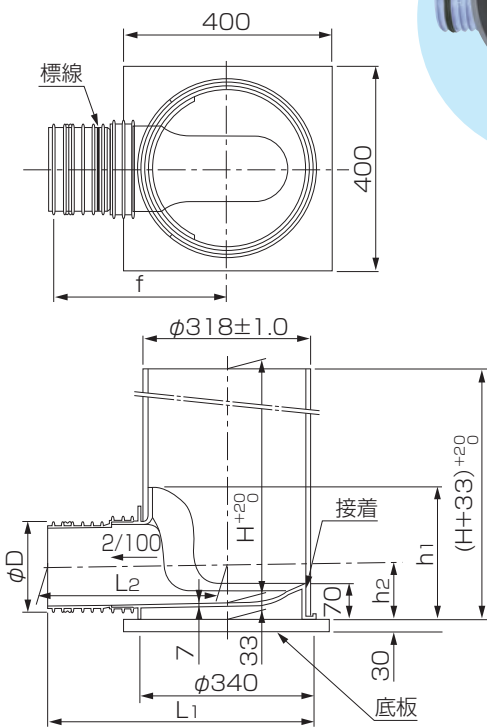
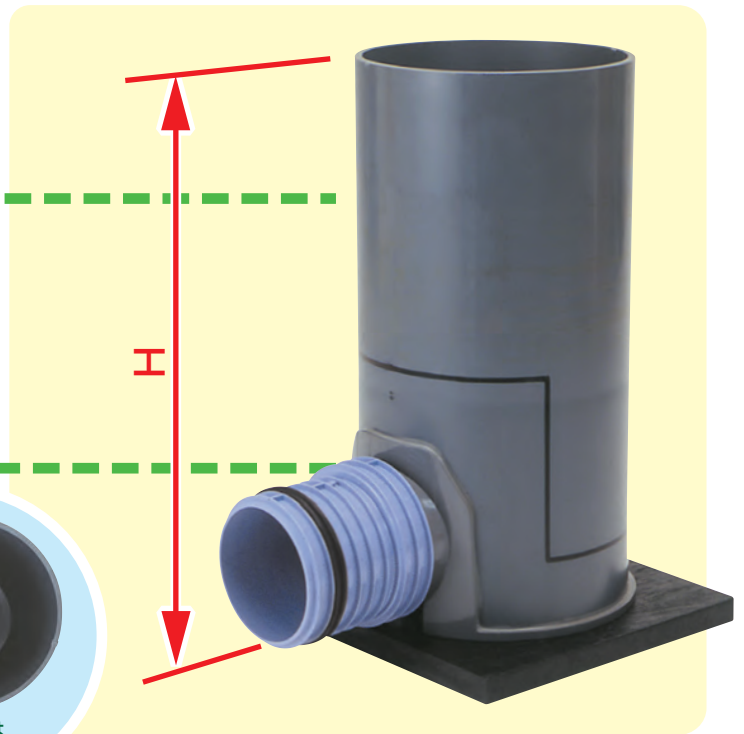
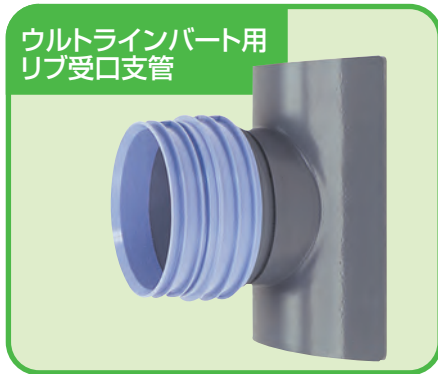
2mまで立上り部不要で、施工のスピードアップ!

リブパイプ用ウルトラインバートマンホール〈底板付〉

KDR-PRP

品番6585

- 軽量で狭い場所での取り扱いが簡単。
- 球状インバートで掃流性を保持。
- 流入配管の口径・位置が柔軟に選択可能。



単位:mm

呼び径(流出管径 - 立上り部径)			H	規格
150-300	200-300	250-300	600	K-17 ただし 250-300 ●
			800	
			1000	
			1200	
			1400	
			1600	
			1800	
2000				

H寸法:管底から立ち上がり部までの寸法

H1000、H1600とH2000は呼び径250-300のみ受注生産品です。

単位:mm

呼び径	D	f	L1	L2	h1	h2	勾配
150-300	171	332±15	510	340	255	110	2/100
200-300	229	344±15	525	355	300	134	
250-300	286	456±15	636	471	-	185	ナシ

備考 1.底板と本体は結合しておりません。

2.許容差を明記していない寸法は、参考寸法です。

3.呼び径250-300は形状が異なります。

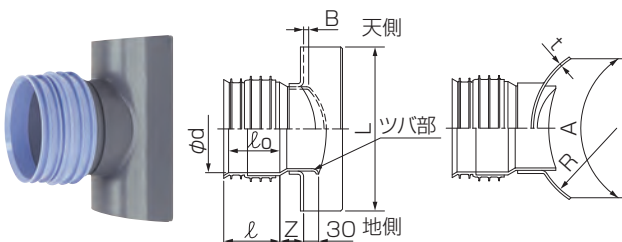
4.支管取付位置標線は穿孔可能範囲を示しています。

ウルトラインバート用リブくら型マンホール継手

KDRS-PRP

品番5981

日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)



単位:mm

呼び径	d (最小)	l ₀ (最小)	l	z±15	B (最大)	L±20	A±20	t-1.5	R	規格
150-300	172.1	90	106	50	9.2	320	320	5.5	159	K-13
200-300	230.1	100	114	50	9.2	320	320	5.5	159	K-13
250-300	287.8	115	140	202	9.2	375	420	6	159	●

備考 1.許容差を明記していない寸法は参考商品です。

2.呼び径250-300は形状が異なります。

3.取り付けの際の上下方向は図に示す「天地」の通り取り付けてください。

リブ本管自在継手

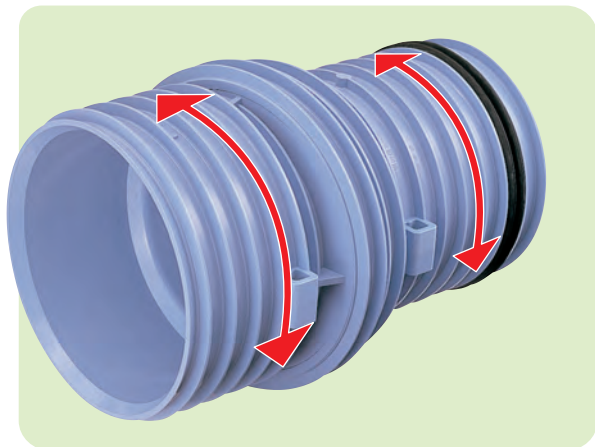
日本下水道協会規格品(JSWAS K-13)

表中記号の見方

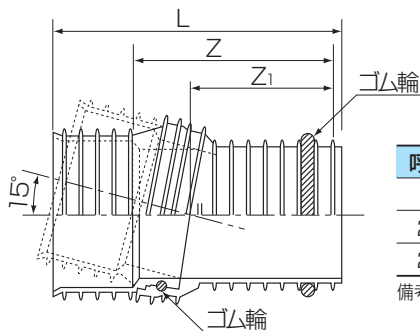
- 印は塩化ビニル管・継手協会規格品です。
- 印はメーカー規格品です。

小型マンホール際で0~15度までの角度・勾配調節が可能!

ゴム輪接合で優れた水密性を発揮



リブ本管自在継手 PMF-PRP 品番1599



単位:mm

呼び径	Z	Z1	L	規格
150	262	180	382	K-13
200	300	215	433	K-13
250	700	365	855	●

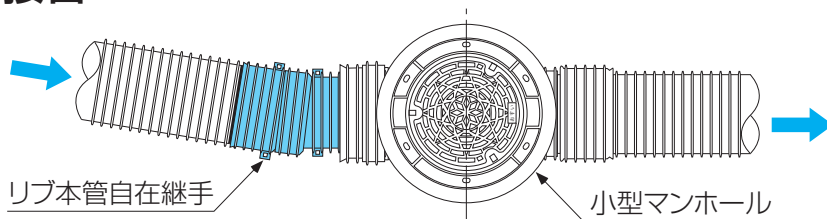
備考 呼び径250は左図とは形状が異なります。

⚠️ 回転が困難な場合は、所定の穴にシノ等を差し込み回転させてください。ハンマー等で叩いて回転させると破損する恐れがありますのでおやめください。

使用例

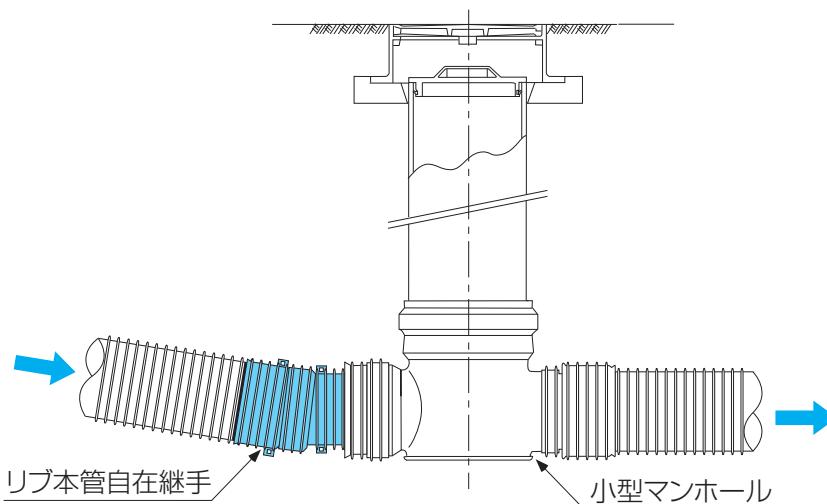
管路屈折点・合流点での接合

小型マンホールの曲がりインバートと合流インバートで管路の角度調整が行えます。



勾配変化点での接合

管路勾配が5°~15°(87‰~268‰)の場合に、リブ本管自在継手を小型マンホールの流入部または流出部に接合して対応します。



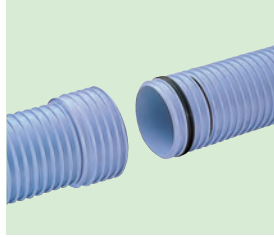
⚠️ ご使用にあたっては、P.29に記載の注意事項を必ずお守りください。

滑剤 Vソープ 品番7000

リブパイプ、小型マンホール、枝付き管などのゴム輪受口の接合用



1kg樹脂容器(刷毛付) 2kg樹脂容器



接合剤 KCケーシーボンドII 品番6039

支管取付け、マンホール継手の接合用

エポキシ系接合剤

⚠️ リブ用支管の取付けには、必ずKCケーシーボンドIIをご使用ください。

寒冷期用
(5~20℃)



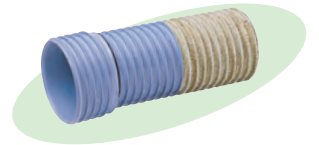
10kgセット
(主剤5kg、硬化剤5kg)



2kgセット(主剤1kg、硬化剤1kg)

硬化時間(実用強度到達時間)

温度	0℃	5℃	10℃	20℃
硬化時間	約120分	約100分	約60分	約40分



温暖期用
(15~40℃)



10kgセット
(主剤5kg、硬化剤5kg)



2kgセット(主剤1kg、硬化剤1kg)

硬化時間(実用強度到達時間)

温度	10℃	15℃	20℃	30℃	40℃
硬化時間	約120分	約90分	約60分	約45分	約30分

1 保管および運搬

⚠ 管の変形を防ぐため、保管は直射日光を避け、積み高さにも注意してください。また、リップ山を破損するような強い衝撃を与えないでください。

2 本管の接合

切断

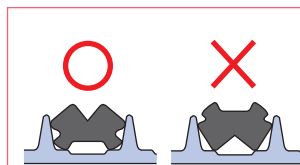


リップとリップの間(切断溝)を手のこまはたはディスクグラインダーで切断します。

ゴム輪の装着



ゴム輪の表裏を確認し、管端から数えて2番目と3番目のリップの間にゴム輪を装着します。



⚠ ゴム輪を装着する際には、リップとゴム輪の間に指を挟まないよう注意してください。

標線の記入



管端から数えて5番目と6番目のリップの間に標線を記入します。ただし、呼び径150は6番目と7番目のリップの間に記入します。

受口・差し口の清掃



受口内面および差し口外面を乾いたウエスなどで清掃します。

滑剤の塗布



受口内面、差し口ゴム輪の順に、塗りムラのないよう円周方向に均一にVソープを塗布します。

挿入



管軸を合わせて標線まで挿入します。

⚠ 注意



⚠ ゴム輪付近を持って挿入すると、受口とリップの間に指が挟まる恐れがあり大変危険です。挿入時には、標線よりゴム輪側に手を添えないよう、十分注意してください。

3 ホルソーによるせん孔

標線の記入



せん孔位置を決めて支管継手を仮置きし、支管取付け位置に標線を記入します。

せん孔位置



リップパイプをせん孔する際は、リップとリップの間(切断溝)にドリルの中心をあててせん孔してください。

⚠ せん孔位置が横ずれすると、リップサドルの溝にリップ山が入りません。

せん孔



せん孔位置にホルソーのドリルを合わせ、ゆっくりとせん孔します。

⚠ ドリルが貫通した際に急激にホルソーが落込むことがありますので、ご注意ください。

仕上げ・清掃



ヤスリ等でバリを取り、管内の塩ビくずを取除きます。

4 支管の取付け

⚠ 止水性を確保するため、必ずKCケーシーボンドⅡをご使用ください。

KCケーシーボンドⅡの塗布



支管くら部の裏面外周に、KCケーシーボンドⅡを親指程度の太さにして押さえながら盛付けます。

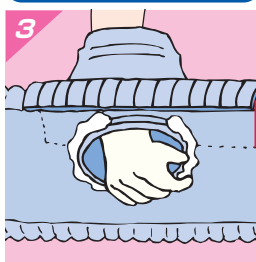
⚠ くら裏面のリップ溝にもKCケーシーボンドⅡを十分押し込んでください。

番線による固定



支管を本管にセットし、焼きなまし番線(#10)で締付けます。

裏面仕上げ



支管突出し部と本管せん孔部のすきまにKCケーシーボンドⅡを充填し、裏面を丁寧に仕上げます。

外面仕上げ



支管くら部の周囲にKCケーシーボンドⅡを盛付け、外面を仕上げます。

支管取付け用KCケーシーボンドⅡの使用量(参考数値)

本管呼び径	取付け呼び径	標準使用量
150, 200	150	標準500~700g/箇所
	200	標準700~900g/箇所
	250, 300	標準900~1200g/箇所

注: 使用量は、混練後の質量を示す。

5 クイックブランチの取付け

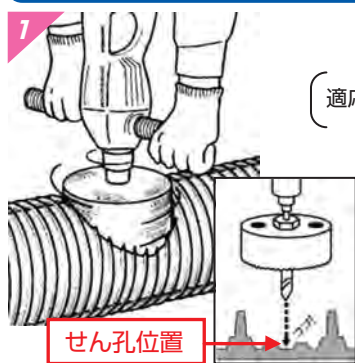
⚠ 埋設深さは土被り4m以下で施工をお願いします。

必要工具類 ●ホルソー ●ウエス ●ヤスリ ●滑剤 (Vソープ)

施工上の注意

1. 封印シールはセット時まではがさないでください。
2. ハンドルは施工時まで、回さないでください。
3. ゴムパッキンは水膨張性ゴムのため、施工直前まで水に触れないよう保管してください。
4. ゴムパッキンに必ずVソープを塗布して施工してください。
5. 取付箇所の周囲（特に下部）は、充分締め固めてください。

せん孔する



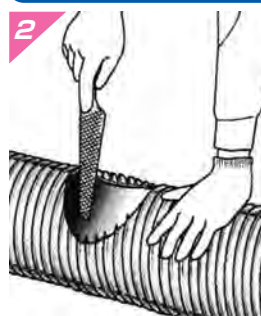
P24の「3 ホルソーによるせん孔」を参照してホルソーでせん孔します。

（適応せん孔径 φ100…117～122mm
φ150…168～172mm）

※ゴムパッキンが当たる範囲内のリブに欠けがないことを確認してください。欠けている部分がある場合はクイックブランチは使用できません。

※クイックブランチを正しくセットするために、適応せん孔径を守り、芯ズレ等に注意してください。

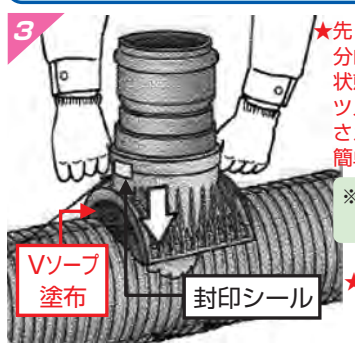
バリを取り除く



ウエス・ヤスリなどで、バリやせん孔屑をきれいに取り除きます。

※ゴムパッキンが当たる範囲内の泥などを取り除いてください。

クイックブランチをセット

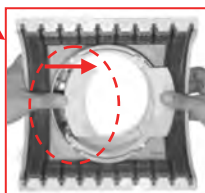


★まず、両側のツメを分岐の中央に寄せた状態にします。ツメを上から軽く押さえながら寄せると簡単にできます。

※ゴムパッキンは、外さないでください。

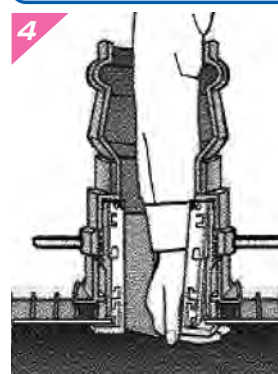
★必ず、ゴムパッキンの溝にもVソープを塗布します。

●ゴムパッキンの溝とリブ山、せん孔位置を合わせてセットします。
※本体やハンドルにVソープが多量に付着した場合は速やかにふき取ってください。

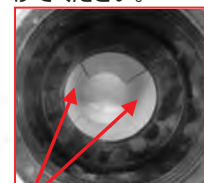


★両側のツメを中央に寄せてください。

ツメセット(ツメを外側へ)



ツメ下部を持ち上げる様にして両側へ広げてください。

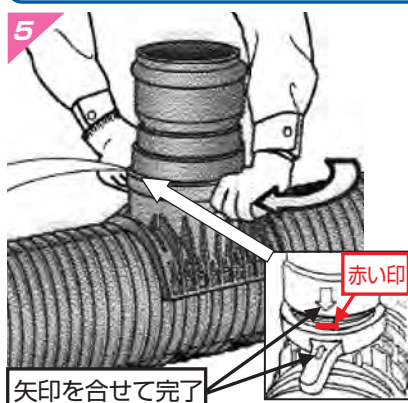


★必ず、ツメを確認してください。

※ツメがきちんと収まったか確認してください。
※ツメのセットが不確実ですと、ハンドルを回す際にツメが外れます。また、その場合、再セットはできません。

⚠ 施工前にハンドルを回すと、使用できなくなります。再施工はできません。

ハンドルを回す



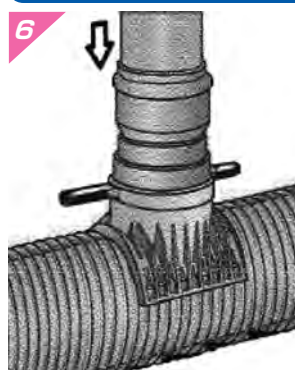
封印シールをはがして、ハンドルをストッパー位置(溝に赤い印が見える)まで回します。(約3回転半)

※ストッパー位置まで確実に回してください。

※ハンマー等での打撃は厳禁です。

※ハンドル回転後、ツメが確実にセットされていることを再確認してください。

取付管を挿入する

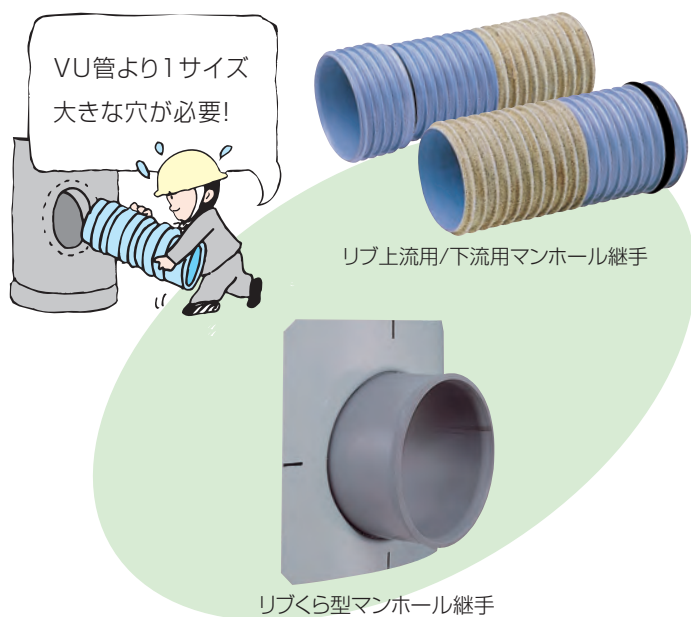


ゴム輪受口の標準施工方法に従って、取付管を挿入します。

※挿入前にはツメが確実にセットされていることを再確認してください。

6 マンホールとの接合

マンホールの管取付けせん孔径は、VU管より1サイズ大きい穴が必要です。



マンホールのせん孔径(参考寸法)

単位:mm

呼び径	せん孔径	VU管より1サイズ大きい径
150		262
200		314
250		366
300		420
350		474
400		530
450		586

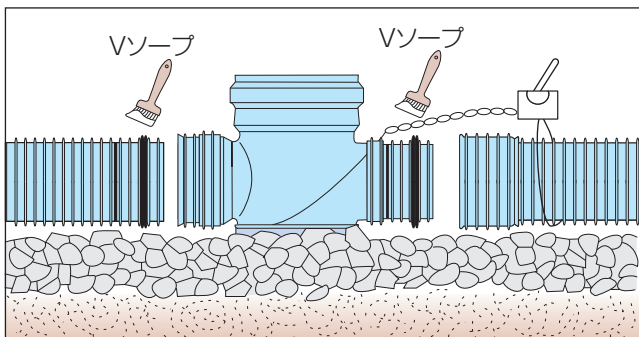
リップくら型マンホール継手のくら部(せん孔部は省く)のKCケーシーボンドII使用量(参考数値) 単位:g

呼び径	150	200	250	300	350	400	450
使用量	1850	2250	2700	3100	3500	4200	4800

7 小型マンホールとの接合

本管との接合

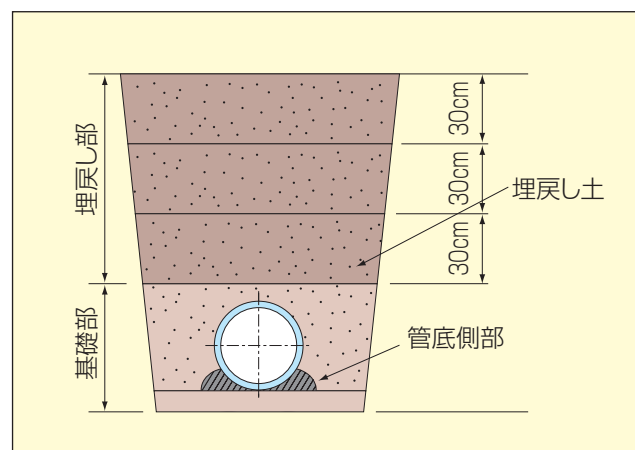
接合前にワイヤーロープ、挿入機をセットし、Vソープ(滑剤)を受口内面および差し口ゴム輪表面に塗布して、接合してください。



- ⚠️ ゴム輪が2番目と3番目のリップの間にあることを確認してください。
- ⚠️ 弊社指定以外の滑剤には、塩ビ製品に悪影響を及ぼす溶剤や可塑剤などを含んでいる場合がありますので、必ず弊社指定品をご使用ください。

8 埋戻し

埋戻しに際しては、リップの間に基礎材(砂、砕石など)がゆきわたるように入念に締め固めてください。また管底側部も空洞にならないように、ツキ棒などで十分に締め固めてください。管上部の埋戻しは10cm以上基礎材料を敷きならし、木だこ、振動コンパクターなどで十分締め固めてください。管頂30cmまでの締め固めはタンピングランマーを使用しないでください。

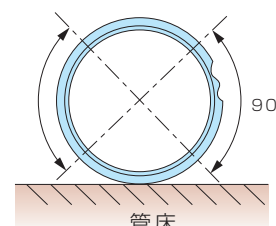


リップが欠けたら...

リップパイプを運搬や施工する際に、あやまってトラックや切梁などに強くぶつけてしまうと、リップが欠ける場合があります。

しかしこのとき、リップの破損はせいぜい3つ程度までです。この程度の破損であれば実用上問題はありませぬ。パイプは扁平強度、長期疲労特性などについて性能試験が施され、安全性が確認されています。

リップの根本にはエッジが設けてあり、リップに横方向から一定以上の外力が加えられたときに割れやすいようになっています。すなわちリップが割れることにより、外力が管体部まで伝わるのを防ぎ、管を破損から守っているのです。



リップ欠け部がこの範囲内にくるようにして埋設してください。

砕石基礎工法に対応

砂基礎に加え、従来の塩ビ管では認められていなかった砕石基礎による施工が可能。地下水位の高い地盤での施工や、地震時の地盤液状化対策としてご使用いただけます。



特殊基礎工事不要!



取扱いやすい!

軽量で接合作業もスピーディー

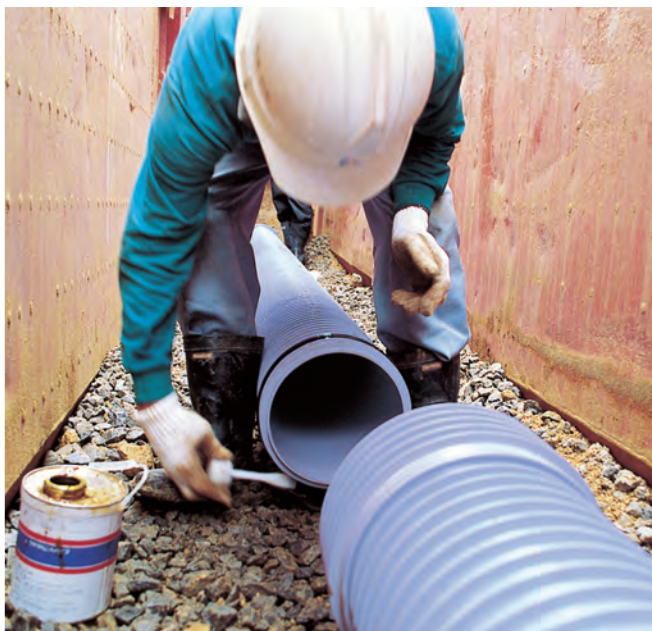
パイプは軽量なので、運搬や取扱いが容易です。さらに特殊形状ゴム輪による接合は、接合時の抵抗が小さく、スピーディーな作業を可能にしました。



工事費の削減に!

多様な基礎材でコスト削減

資源循環型の再生砕石、汚泥溶融スラグやクリンカアッシュなどを基礎材にして工事費の削減やリサイクル資源の活用に寄与します。



リブベンドでコスト縮減!

道路の曲線部や交差点でリブベンドを採用することでマンホールの設置数を抑さえ、コスト縮減を図ることができます。



リブパイプの管路機能・施工性をさらに向上

リブパイプとゴム輪接合で直結できる「リブ付き小型マンホール」をはじめ、本管と支管が一体化した「リブパイプ枝付き管」など、各種リブ専用新製品の登場で、さらにスピーディーで信頼性の高い施工が行えるようになりました。

各種リブ用製品も充実!



直射日光によるパイプの曲がりが少ない

熱を吸収しにくい淡青色であること、またリブ形状によるフィン効果により、管体表面温度の上昇が抑えられます。このため管の曲がりが起こりにくく、レベル出しなどの作業を容易に行えます。



滑剤／接合剤／接着剤の使用上の注意事項

安全で確実な施工を行っていただくため、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の内容は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

※詳細な内容が必要な場合は、各製品の安全データシート(SDS)を参照してください。

エポキシ系接合剤(KCケーシーボンドII)

KCケーシーボンドIIなどのエポキシ系接合剤(主剤および硬化剤)は健康に有害な物質を含有しています。

皮膚に付着したり蒸気を吸入すると、かぶれや中毒等健康を害する恐れがありますので、下記の注意事項を必ず守ってください。



警告 安全上の注意

1. 火気のある場所では使用や保管をしないでください。
2. 取扱いの際は換気を十分に行ってください。
3. 取扱い中は接合剤が直接皮膚にふれないようにしてください。また、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、保護メガネなどを着用してください。
4. 取扱い後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
5. 皮膚に付着した場合は速やかに拭取り、石鹸と水で十分に洗い落とし、痛みや外見に変化のある場合には、速やかに医師の診察を受けてください。目に入った場合は多量の水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
6. 温度が40℃以下の一定の場所(冷暗所)を定めて、保管してください。また、使用後は容器のフタを正しくしっかりと閉めてください。



注意 施工上のご注意

1. 接合剤の主剤・硬化剤が固まって缶から取出しにくい場合は、缶を温水につけて20～30℃に温めてから取出してください。
2. 接合箇所についたゴミ、油、水などはウエスでよく拭取ってからご使用ください。接合面が汚れていると、接合部からの漏水やハガレ事故につながりますのでご注意ください。
3. 主剤と硬化剤は等量を取り出し、色ムラがなくなるまで十分に練合わせてください。練り不足があると接合力が低下しますので、ご注意ください。
4. ゴム手袋またはビニール手袋に水をつけながら練わせると、楽に作業ができます。
5. 混合させた接合剤は、接合箇所に表面からすり込むようにして盛付けてください。接合剤表面を水を含ませたウエスなどで拭取るときれいに仕上がります。
6. 支管1ヶ所分ずつ混合させてください。主剤と硬化剤は、混合させた時点から硬化反応が始まります。

滑剤(Vソープ)



注意 施工上のご注意

1. 水や砂、ホコリなどが入らないようにしてください。
2. リブ受口内面および管外面(標線まで)を十分に清掃してください。
3. リブ差し口のゴム輪とリブ受口内面には十分に塗布してください。
4. Vソープを塗布した面に土砂等が付着しないように注意してください。
5. 接合後は正しく接合されているかどうかを接合部ごとに確認してください。
6. 切削油やグリス類をVソープの代わりに使用しないでください。ゴム輪に亀裂が生じます。
7. Vソープを水などで薄めて使用しないでください。ゴム輪接合時の挿入抵抗が上がり、施工が困難になります。
8. 止水剤や止水滑剤には、塩基製品に悪影響を及ぼす溶剤や可塑剤などを含んでいる場合もあります。ご使用になられる場合は、必ず適切な仕様品を選択してください。

株式会社クボタケミックス

■ 営業拠点はここから.....

本社・支店・営業所の所在地／電話番号／
FAX番号



■ 詳しくは.....

ホームページ 製品情報／トピックス／電子カタログ閲覧／
資料ダウンロード／Q&A／広報誌「PAL」



<https://www.kubota-chemix.co.jp>

※当カタログに記載の内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。
また許容差のない数値は標準値とします。
※製品写真の色は印刷のため、実際とは若干異なります。



No. C 1 0 - 1 4 (05.2.10)
24.12.IN